

令和5年 議会報告・意見交換会

報 告 書

◆開催日時，会場，参加者数，出席議員（地域での開催）	．．．．．	1～2	ページ
◆委員会，団体名，開催日時，会場，参加者数（団体との開催）	．．．．．	3	ページ
◆質問・意見・要望の要旨，回答の要旨(地域での開催)	．．．．．	4～22	ページ
◆提言書としていただいたご意見等(地域での開催・公募)	．．．．．	23～29	ページ
◆質問・意見・要望の要旨，回答の要旨(団体との開催)	．．．．．	30～39	ページ
◆参加者アンケート集計表，アンケートでの意見・要望等	．．．．．	40～50	ページ

令和5年 議会報告・意見交換会 開催日時，会場及び参加者数（地域での開催）

12会場 参加者総数 189名

	開催日	時間	地域	会場	参加者数
1	7月10日 (月)	午後7時～8時30分	古川	古川中里・駅南コミュニティセンター	11
2			松山	松山公民館	15
3	7月11日 (火)	午後7時～8時30分	古川	古川宮沢地区公民館	14
4			三本木	三本木総合支所	13
5	7月12日 (水)	午後7時～8時30分	古川	パレットおおさき	20
6			鳴子温泉	鬼首地区公民館	20
7	7月13日 (木)	午後2時～3時30分	古川	市役所本庁舎	16
8		午後7時～8時30分	田尻	田尻総合支所	24
9	7月20日 (木)	午後7時～8時30分	古川	大崎市図書館	12
10			鹿島台	鹿島台総合支所	12
11	7月27日 (木)	午後7時～8時30分	古川	古川西小中学校	13
12			岩出山	岩出山総合支所	19
計					189

参考	平成29年度	25会場	476名	(1会場あたり平均	19.04名)
	平成30年度	25会場	480名	(1会場あたり平均	19.20名)
	令和元年度	12会場	225名	(1会場あたり平均	18.75名)
	令和2年度	11会場	161名	(1会場あたり平均	14.64名)
	令和3年度	12会場	172名	(1会場あたり平均	14.33名)
	令和4年度	12会場	159名	(1会場あたり平均	13.25名)
	令和5年度	12会場	189名	(1会場あたり平均	15.75名)

出席議員（地域での開催）

（敬称略）

開催日	会場	班長	副班長	班員				
7月10日 （月）	古川中里・駅南 コミュニティ センター	只野直悦	小沢和悦	鎌内つぎ子	小嶋匡晴	加川康子	早坂憂	後藤錦信
	松山公民館	鹿野良太	木村和彦	木内知子	山田匡身	法華栄喜	佐藤講英	
7月11日 （火）	古川宮沢地区公民館	木村和彦	只野直悦	伊勢健一	藤本勘寿	小玉仁志	氏家善男	
	三本木総合支所	佐藤仁一郎	富田文志	相澤久義	石田政博	八木吉夫	木内知子	
7月12日 （水）	パレットおおさき	佐藤弘樹	佐藤仁一郎	横山悦子	加川康子	早坂憂	鎌内つぎ子	小玉仁志
	鬼首地区公民館	中鉢和二郎	富田文志	後藤錦信	小嶋匡晴	石田政博	遊佐辰雄	
7月13日 （木）	市役所本庁舎	小沢和悦	鹿野良太	藤本勘寿	法華栄喜	伊勢健一	横山悦子	遊佐辰雄
	田尻総合支所	富田文志	只野直悦	早坂憂	相澤久義	法華栄喜	八木吉夫	横山悦子
7月20日 （木）	大崎市図書館	中鉢和二郎	木村和彦	加川康子	小玉仁志	八木吉夫	相澤久義	
	鹿島台総合支所	佐藤弘樹	佐藤仁一郎	山田匡身	伊勢健一	木内知子	佐藤講英	
7月27日 （木）	古川西小中学校	鹿野良太	中鉢和二郎	後藤錦信	山田匡身	藤本勘寿	鎌内つぎ子	佐藤講英
	岩出山総合支所	小沢和悦	佐藤弘樹	氏家善男	遊佐辰雄	小嶋匡晴	石田政博	

関 議長 7/10（古川中里・駅南コミュニティセンター），7/11（古川宮沢地区公民館）
7/12（鬼首地区公民館），7/13（田尻総合支所），7/27（古川西小中学校）

令和5年 議会報告・意見交換会 委員会, 団体名, 開催日時, 会場及び参加者数 (団体との開催)

9団体 参加者総数 73名

委員会	団体名	開催日	時間	会場・個別テーマ	参加者数
総務	多様な学びを共につくる・宮城ネットワーク	8月21日 (月)	午後3時00分	市役所本庁舎(2階) 市民協働室1 「多様な学びの場の確保に向けた,さらなる行政との連携について」	2
	大崎市スポーツ少年団	8月21日 (月)	午後7時00分	市役所本庁舎(2階) 市民協働室1 「中学校部活動の地域移行と,地域スポーツの振興について」	8
民生	私立保育園園長会	7月18日 (火)	午後2時00分	市役所本庁舎(5階) 第1委員会室 「本市の保育環境に係る現状と課題について」	8
	支援学校PTA	11月2日 (木)	午前10時00分	市役所本庁舎(5階) 第1委員会室 「障がい児・者支援について」	9
産業	道の駅おおさき	8月21日 (月)	午後1時30分	市役所本庁舎(5階) 第2委員会室	6
	川渡温泉観光協会	8月24日 (木)	午前10時00分	鳴子公民館 研修室	5
	東鳴子温泉観光協会	8月24日 (木)	午後1時00分	鳴子公民館 研修室	7
建設	大崎市管工事業協同組合	7月28日 (金)	午後3時00分	大崎市図書館 研修室	14
	大崎市建親会	7月31日 (月)	午後5時00分	大崎市図書館 研修室	14
計					73

令和5年 議会報告・意見交換会（地域での開催）

【質問・意見・要望の要旨，回答の要旨】

テーマ：アフターコロナにおける地域活性化について

①…子育て支援
②…物価高騰対策
③…陸羽東線の利活用
④…その他

所管委員会等：議運…議会運営委員会
総務…総務常任委員会
民生…民生常任委員会
産業…産業常任委員会
建設…建設常任委員会
情報化…情報化対策特別委員会
コロナ…新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果，対応状況 など	所管委員会等
1	中里・駅南コミュニティセンター	②	物価高騰対策について，日銀が目指している物価上昇率の2%を達成しているのに不景気は続いている。また，ウクライナの影響により食料品の値上げが続くが，賃金の上昇はない。日本の生産性が低いので農業について真剣に力を入れてほしい。外国に頼っているのは厳しいだろうと思うがいかがか。	ご意見として伺う。	【産業常任委員会回答】 農業は物価高騰と合わせ飼料・肥料の高騰など厳しい状況が続いている。国の動向をみながら地域に必要な施策を提言していきたい。 【執行部の対応・回答】 国の物価高騰対策に伴い，市としても支援金などを交付してきた。農地集積など大規模化による生産量の増加，付加価値による販売価格の向上などを推進し，関係機関と連携しながら生産性の向上に努めていく。	産業
2	中里・駅南コミュニティセンター	④	鳴子ダムが決壊したら大変である。コンクリートは100年もつと言われているが，既に70年がたつので心配だ。十分対策を行ってほしい。	少々のことでは崩れないと鳴子ダム管理所の所長から聞いている。また，鳴子ダムは岩盤に対してコンクリートを打っているので，十分に持つ形状である。作った後も，随時メンテナンスを行っており，安全管理を行なっているのをご安心いただきたい。万が一の決壊に対して，対策を準備することも重要と思われるので，執行部を通じ鳴子ダム管理所に要望していく。	【執行部の対応・回答】 ダム管理所では，ダム本体の揺れや支持層の地質管理，コンクリート特有の動きを常時監視しており，異常が発生した場合は，鳴子ダム管理所内はもとより仙台河川国道事務所にも通報され，即時点検されるように体制が整っている。	建設
3	中里・駅南コミュニティセンター	②	理屈に合わない電気料は払う必要がないのではないかと。家庭用の動力用200Vは使用しなくても，基本料金がかかる。また，用水機場については，シーズンオフは基本料はかからないが，個人使用はシーズンオフでも基本料金がかかるのはどういうことか。	東北電力のお客センターに直接相談することで，金額が低減される場合があるため，東北電力に相談してほしい。個人契約にはシーズンオフが認められていないが，その辺も含めて，電力会社に相談して欲しい。	【執行部の対応・回答】 市としては，東北電力株式会社と意見交換を行いながら，さらなる経営効率化の取組や利用者の料金プランが適正かどうかの助言を行っている。今後も，市民生活に寄り添った電気の供給と料金設定を行うよう求めていきたい。	産業
4	中里・駅南コミュニティセンター	②	各事業者から電力高騰について，話を聞いているが電気料金高騰の原因は何か。	燃料調整単価の影響だが，消費者としては理解が難しいことは感じている。	【執行部の対応・回答】 電気料金の高騰の大きな原因のひとつは，天然ガスや石炭といった燃料価格の高騰が原因である。電気料金にはそれに伴う，燃料調整額が加算されており，電気料料金の値上げに繋がっている。	産業
5	中里・駅南コミュニティセンター	③	陸羽東線の利活用について，JRの担当者も呼んで話さなくてはならないと思う。国鉄民営化にあたり，JR東日本がトータルで赤字にならない限りは，赤字路線についてもJRの責任で対応すると述べていたはずである。現在，陸羽東線は1日1,000人を超えないと廃線になると聞いているがどうなのか。	市はJRと一緒に議論を進めている。また，陸羽東線の利活用促進に関する検討報告書を作成したので，その報告書も活用しながら調査を行っていきたいと考えている。	本市ではJR陸羽東線の存続に向けた対策として，陸羽東線利活用促進検討会議の設置，陸羽東線の利活用実態調査，パーク&ライド実証事業，陸羽東線沿線活性化助成金交付事業などの取組を行っている。持続可能な公共交通網を維持していくことは必要であると考えるため，引き続き調査を行っていく。	総務
6	中里・駅南コミュニティセンター	①	学校給食の無料化については，6月議会で継続審査になっているが，その経緯はどうなっているのか。9月議会に向けて，一歩でも先に進めてほしい。	ご意見として伺う。継続審査に至るまでの，審議内容について説明をした。	第2回定例会の会期中に委員会を開催し，請願紹介議員及び請願人からの請願の趣旨説明と，市執行部の請願に対する考えや予算・財源等の説明をいただきながら，審査を行った。しかし，	総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
7	松山公民館	①	小中学校の学校無償化についての請願審査の継続となった理由について伺いたい。	総務常任委員会で審査をしている。さらなる調査が必要なことから定例会期間中での結論が出ず、継続審査となった。	委員会としての結論を出すためには、さらなる調査が必要と判断し、継続審査となった。その後の委員会において、教育部で実施した県内自治体の給食費無償化の取組状況や財源等の調査結果を基に審査を行ったが、無償化を実施している自治体への行政視察を実施することとなり、第3回定例会でも継続審査となった。第3回定例会以降、名取市、富谷市、気仙沼市の行政視察を実施した。委員会において、さらなる調査事項の有無を検討し、慎重に審査を行っていく。	総務
8	バレットおおさき	①	「学校給食の無料化をめざす大崎市民の会」を4月8日に立ち上げ、6月6日に署名を届けた。2か月間での7,833筆の署名数は、市民のシグナルやサインではないか。給食は教育の一貫であると考えている。また、電気料金値上げや物価高騰、雇用不安定もある中で、何とかしてほしいという気持ちで署名したと理解している。子どもたちや保護者に給食費無償化としてプレゼントしてほしい。お金の心配をせず、給食費の心配がなく、学校に通えるようにしっかり考えてほしい。	6月に請願審査をし、慎重に話し合うべきということ継続審査となった。物価高騰や雇用不安定で家計も苦しい、お金を貯められない等のご意見も聞いている。様々なご意見を伺いながら、また県内で既に学校給食費無償化に取り組んでいる自治体での調査も含め、総合的に検討すべく議論しているところである。		総務
9	市役所	①	学校給食費無料化を求める請願が、継続審査になったのはなぜか。	さらなる調査が必要と判断したため継続審査となった。		総務
10	図書館	①	7,833名の署名は市民からのSOSと受け取ってほしい。市長が、宮城県にも無償化の要望を出しているが進んでいないように見える。未来の子どもたちのために積極的に推進するように議員たちにも頑張ってもらいたい。	ご意見として伺う。		総務
11	中里・駅南コミュニティセンター	①	給食費について、未納状況及び無償化している宮城県内の自治体はどのくらいあるか。	未納金額、世帯数の説明。 県内の無償化自治体の状況を説明。	【令和4年度大崎市給食費】 滞納額 15,043,381円 滞納世帯 398世帯 【宮城県内給食無償化実施状況】 完全実施 3市6町1村 一部実施 2市2町	総務
12	中里・駅南コミュニティセンター	④	給食費未納料金があった場合、どのように督促するのか。督促するぐらいならば、給食費を無償化してはどうか。	督促の方法について説明。無償化についてはご意見として伺う。現在、給食費無償化についての請願が提出されており、審査をしているところである。	納期限までに納められなかった場合は、翌月の25日頃に督促状を送付する。それでも未納となっている方に対しては毎年11月頃に催告書を送付する。 給食費の無償化については、ご意見として伺う。	総務
13	中里・駅南コミュニティセンター	②	電気代が高騰しており、ここのコミュニティセンターで利益を出すためには、20回以上利用してもらわないと利益が出ない。ただ、年間で利益が出た場合には半分、大崎市に返還する契約書があるが、どうなっているのか。また、使用料で電気代を賄えない場合はどうなるのか。	使用料で電気代を賄えるうちは賄う。以前、コロナなどで利用者数が減った場合は、市で一定の負担を行ってきた。また、黒字が出た場合の対応については、協定書を確認させていただく。	令和3、4年度にエネルギー価格高騰対策のための事業を可決した。現在、他の施設から電気代等が支払えないという声は上がっていないが、必要に応じて提言していく。 大崎市古川中里・駅南コミュニティセンターの管理に関する基本協定書の中で剰余金（総収入額から総支出額を控除した額）が基準利益（総収入額に基準利益率10%を乗じた額）を超えた場合は、その超過した額に還元率2分の1を乗じた額を市へ還元するものとなっている。 例でお示しすると 剰余金2万円（総収入額10万円－総支出額8万円）基準利益1万円（総収入額10万円×10%）の場合、（剰余金2万円－基準利益1万円）×2分の1＝5千円となり、市へ5千円の返還が生じることとなる。	総務
14	中里・駅南コミュニティセンター	③	陸羽東線の利活用について。小牛田駅での乗り継ぎが悪いので、待時間が長い。	ダイヤ改正について、検討会議には同様の要望があるので、ご意見として伺う。	ダイヤ改正についてはJRとの協議も必要なことから、ご意見として伺う。	総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
15	中里・駅南コミュニティセンター	④	現在の鳴子温泉だけで人を集めるのには限界があるため、周辺に人を呼ぶ施設が必要ではないか。	鳴子温泉について、市では魅力向上のための事業を行っている。また、東大崎地区では東大崎駅の駅前広場でのイベントを行っている。新たな魅力に気づいていただけるように、鳴子温泉地域でも工夫しており、移住者がカフェ、ハンバーガー屋などを出店しているが、今後、行政でサポートを行えるように、執行部に申し伝える。また、商工会単位では、鳴子温泉地域における交流を促進していきたいという話も聞いている。	【執行部の対応・回答】 鳴子温泉地域は、観光産業の高付加価値化事業の活用を経て、現在、ソフト事業の高付加価値化に取り組んでおり、観光地として持続可能な体制整備を行っている。 まずは大崎市民に愛される憩いの場、温泉観光地を目指していきたい。	産業
16	中里・駅南コミュニティセンター	④	今日出席の議員の皆様は、市役所の旧代官所跡地のクロマツの伐採について、いつ知ったのか。	議長を含む出席議員が各々答弁 令和4年11月頃～令和4年12月定例会頃と答弁。	会場での回答のとおり。	議運
17	松山公民館	①	給食費を払えない子どもたちは責任を感じている。 家庭の事情があるが、不公平感を感じさせない子育て環境を望んでいる。	いずれ国の責任において無償化を実施することは共通認識である。市長も市長会の会長でもあるので、様々な面で要望をしている。議会も同じく要望をしている。給食費無償化は財源や先進地の調査をしながら慎重に審査していく。	経済的な理由で義務教育費に困っている家庭に、学用品費や学校給食費などの就学に必要な経費の一部を援助している就学援助制度がある。担当課にご相談していただきたい。	総務
18	松山公民館	①	子育て世代なので、給食費の無償化はありがたいが、大崎市の問題だけでなく全国の取組ではないのか。 社会保障費の増大や将来への負担増など、財源が心配であるので未来に負担がないようにお願いしたい。	学校給食無償化をすることで人口増加につながるのかは賛否両方の考え方がある。 限りある財源をどのように使うか、議論していく必要がある。	今年6月に子ども未来戦略方針が示され、その中で学校給食費の無償化の実現に向けて実態調査を行い、1年以内にその結果を公表するとしている。国の動向を注視していく。	総務
19	松山公民館	④	予算の活用を補助金に頼らず、発電事業などを行い市独自の財源を生み出す努力をするべきではないのか。 自分たちは自分で知恵を出していく。	発電事業は市ではなかなか踏み出せない現状であり、民間の風力発電も渡り鳥の通過するところなので断念した。 電力の地産地消を検証していかなければならないと考える。	発電事業については、会場の回答の通り。今後、他の自治体の事例を研究しながら、大崎市独自の財源確保に取り組むよう、執行部に提言していく。	産業
20	松山公民館	①	子育て支援の数値がすごく気になりました。 渡り鳥のルートなどデータがあれば紙などわかる形で提供してほしい。	資料提供については、ご意見として伺う。	議会報告・意見交換会では、テーマのほかに様々なご意見をいただくことから、データ等の資料を用意することは難しいと考える。意見交換会は、資料を用いずに市民皆様の率直なご意見をいただく方向性で進めているので、ご理解いただきたい。	議運
21	松山公民館	③	一関市の鉄道の駅で木を削った椅子を置いたり、JRと協定を結んでいる。 古川駅から鳴子温泉駅までの取組は。	市では陸羽東線の利活用促進に関する検討報告書を作成した。その報告書を活用しながら調査を行っていきたいと考えている。	本市ではJR陸羽東線の存続に向けた対策として、陸羽東線利活用促進検討会議の設置、陸羽東線の利活用実態調査、パーク＆ライド実証事業、陸羽東線沿線活性化助成金交付事業などの取組を行っている。持続可能な公共交通網を維持していくことは必要であると考えているため、引き続き調査を行っていく。	総務
22	松山公民館	③	東北新幹線との乗り継ぎの電車が少ない。 鳴子御殿湯駅が無人駅なのに委託事業で人がいるのはおかしい。 鳴子駅がバリアフリーではないので不便である。 古川駅の電車の接続電車が少ない。	ご意見として伺う。	乗り継ぎの電車や古川駅への接続電車については、ダイヤ改正等が必要なことから、ご意見として伺う。 鳴子御殿湯駅は無人駅だが、小学生（鳴子御殿湯駅から鳴子小学校まで）や観光客の利用があるため、鳴子御殿湯駅乗車券類発売管理組合が時間を決めて人を配置している。 バリアフリー化についてはJRに要望しているが、赤字ローカル線のJR陸羽東線の駅機能の拡充整備には消極的である。地域公共交通再構築事業の活用を視野に、引き続きJRと協議を進めるよう、提言していく。	総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
23	松山公民館	③	陸羽東線の乗車の目標を掲げるのは良いが、数値が漠然としている。地域住民が陸羽東線の存続を望んでいるのが見えない。	回答不要（ご意見として伺う。）	ご意見として伺う。	総務
24	松山公民館	④	予算書を議会前に一般に公開できるものなのか。	議案が示されたら公開しても大丈夫です。	予算書含む議案書については、議員に配付（定例会の場合招集日の7日前までに配付）後に公開は可能である。議案書をホームページに掲載している自治体もあるので、今後、執行部と公開方法について協議していく。	議運
25	松山公民館	④	観光施設への無線LANの整備が必要ではないのか。	無線LANは観光面でも必要と考える。国の補助金を活用した整備を検討するよう執行部に申し伝える。	【執行部の対応・回答】 観光施設としての無線LAN整備は、ワーケーション補助事業を通して実施している。今後も観光施設の無線LAN整備は国の補助金等を活用して整備してまいりたい。	産業
26	松山公民館	④	住民健康診断において、障がい者が待合室で大声をだすなど静かに待たない。職員の合理的配慮に対する研修がなっていないのではないのか。	健康診断はバスで地区を巡回して行っている。健康管理センターでも行っている。ご指摘として承る。	本市では平成29年3月に障害を理由とする差別の解消の推進に関する大崎市職員対応要領を策定し、本要領に基づき職員研修会を実施している。研修内容が不足していることについては、ご指摘として伺い執行部へ提言していく。	民生
27	松山公民館	④	胸のレントゲン撮るときに、バスにスロープを設置してほしい。	ご意見として伺う。	ご要望として伺い、執行部へ提言していく。	民生
28	松山公民館	④	大崎の森林伐採について、県に最低限の責任を持っていただきたい。森林法違反なので県が厳重注意をするべきである。	市もしっかり管理するなど注意すべき。県の責任については担当課と共有していく。	【執行部の対応・回答】 保安林や森林経営計画が策定されていない森林の立木の伐採は、森林法の規定により、県若しくは市町村に対し事前の届出が義務づけられている。森林法違反と疑われる事案に対しては、県と連携し、森林所有者及び伐採業者等より事実関係を調査・聴取し、その内容により顛末書又は始末書の提出、悪質な場合は、告発を行うこととしている。森林法等、法令遵守の徹底について、県と連携し、周知・指導していきたい。	産業
29	松山公民館	④	クロマツは文化財として調査してほしい。	ご意見として伺う。	旧市役所庁舎前のクロマツは、市指定文化財としての登録はされていなかったが、志田郡役所や古川市役所、大崎市役所と時代の流れともに生きてきた背景を踏まえ、歴史的な価値がある樹木であったと理解している。しかしながら、以前より市役所の駐車台数が少ないことが指摘されており、十分な駐車台数を確保するためにはクロマツを伐採せざるを得ない状況であった。クロマツの歴史的価値と市民の公益性を考えたときに、市民の公益性を重視する議員が多かったため、請願が不採択となったが、決して歴史を軽視したわけではないことをご理解いただきたい。また、会場でいただいたご意見については真摯に受け止める。	総務
30	バレットおおさき	④	市職員や議員は歴史を知り取り組まなければならない。是非歴史を勉強してほしいことを要望させていただく。	ご意見として伺う。		総務
31	バレットおおさき		クロマツの件については、大変残念な思いである。歴史的な価値があるならば残す方向に考えるだろう。市の執行部が伐採する前提で進むのはおかしい。議会の役割は調査であるが、十分に調査したのか。専門家の意見も聞かず、住民説明会などもしていなかった。うそをついたのと同じ。大学の先生に来て話をしてもらったが、案内への欠席連絡もほとんどなかった。何故なのか教えてほしい。失礼ではないか。多くの市民はもったいないと思っている。代官所の歴史は大事で、クロマツを残せば街づくりにもつながる。歴史観が問われていると思う。恥ずかしくないのか。	請願を審査した結果、賛成少数で否決となった。重く強く受け止めていることは、委員会・議会の議事録としてもしっかり残している。ご意見、ご指摘として伺う。		総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
32	パレット おおさき	④	4月21日に旧大崎市役所市長応接室で、市の幹部との話し合いに参加した。市民に対して、いつクロマツの伐採を説明したのか、という質問に対して、市民協働推進部長は行政区長との話し合いで何度も説明したと述べている。しかし、今年3月まで区長をしていた方が、行政区長会議の1～3回まで参加していたが「クロマツ伐採の件」は出ず、旧庁舎を解体し駐車場整備にする説明しかなかったとのこと。また、6月23日の請願審査では、市民協働推進部長と行政管理課長へ「市民に説明したのか」という質問に対して、「何度も説明した」と述べている。議員は行政機関のやり方をチェックし、よく市民の意見を聞くものだ、ということについてどう考えているのか。	重く受け止めさせていただきたい。総務常任委員会で採決し、その後議決した経過もあり、委員会でも様々な観点から議論したところである。ご意見、ご指摘として伺う。		総務
33	パレット おおさき	④	クロマツ伐採について、各議員はいつ知ったのか。勉強不足と言いたい。議員報酬のほか、政務調査費もある。それで調査してほしい。	ご意見として伺う。		総務
34	市役所	④	クロマツの件の請願への不採択の立場からの討論は「歴史を残すということは、心に残すことが大事であって、木を残すことにはならない」というものだが、これは議会の統一見解か。クロマツ伐採方針は再検討してほしい。	そのように思う議員もいるかもしれないが、統一見解ではない。伐採方針の再検討については、ご意見として伺う。		総務
35	市役所	④	クロマツ伐採方針を検討してほしいという請願が不採択とされたが、なぜか。ぜひ、これからも議会として検証してほしい。	ご意見として伺う。		総務
36	図書館	④	請願の不採択理由について。	先の請願第1号の審査の過程で出された事実に対して、結論を変えなければならぬほどの事実誤認や、執行部の進め方に瑕疵があったとは認められなかったことから、請願不採択の意見が多数であり不採択となったものである。		総務
37	図書館	④	歴史とは心に残すものなのか。	歴史の解釈は人によって異なるものであると考える。		総務
38	図書館	④	請願は市民と対話を望んだものだったが不採択の説明をしてほしい。	ご意見として伺う。		総務
39	図書館	④	議員はもっと、大崎市（古川）の歴史の勉強をすべきだ。	ご意見として伺う。		総務
40	図書館	④	文化財等歴史遺産は不要ということか。	歴史は重要視している。形として残すスタイルは多様であると考える。		総務
41	図書館	④	クロマツを保存する、保存しないの基準はあるのか？	判断基準はとても難しいものであるが、駐車場の利便性など公共の利益を優先とすることが判断材料となっていると考える。		総務
42	松山 公民館	④	102万円の公金が紛失した件は、議会で最後まで調査してほしい。	現在、捜査中である。	会場での回答のとおり。	総務
43	宮沢地区 公民館	④	古川北小学校の運動会では、駐車場の不足により、保護者の観覧に学年ごとの入場制限が設けられた。ぜひ、周辺空き地の利用を検討し、駐車場不足問題の解決を検討いただきたい。	問題に関しては一般質問で取り上げた議員もおり、認識している。ご意見として伺い、執行部担当課に伝える。	会場での回答のとおり。	総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
44	宮沢地区 公民館	②	水稲農家にとって、肥料高騰の影響は顕著である。議会の考えを伺いたい。	問題は議会でも認識している。昨年は議連を通して要望し、肥料の高騰分に関して国と市で補助を行っている。今後も切れ目のない支援を市に要望していきたい。	【執行部の対応・回答】 令和4年度、5年度において国の肥料価格高騰対策事業に取り組む農業者に対し、市として上乘せして支援金を交付してきた。今後も高騰の動向を注視しながら、国等へ要望していきたい。	産業
45	宮沢地区 公民館	④	どの農家も後継者不足である。行政にも農業従事者発掘のための各種サポートをお願いしたい。	国・各種団体とも連携のうえ、農業従事者向けの支援に積極的に取り組むよう市に申し伝える。	【執行部の対応・回答】 市としては就農初期段階の青年就農者に対し、経営開始資金を交付し、青年就農を支援している。また、後継者等が経営継承後の経営発展に資する取組を支援してまいりたい。	産業
46	宮沢地区 公民館	③	J R陸羽東線の利用に際して、行政や観光協会でSuicaの利用方法を市民向けに教えるべきでは。	提案内容に関しては、ご意見として伺う。	会場での回答のとおり。	総務
47	宮沢地区 公民館	③	J R陸羽東線の存続に関しては、維持管理をはじめとした経費を関係自治体で負担せざるを得ないのではないかと。	現在は自治体とJ R側で各種関係を構築している段階である。提案内容はひとつの選択肢であり、ご意見として伺う。	会場での回答のとおり。	総務
48	宮沢地区 公民館	④	市内の学校の統廃合が進む一方で、廃校活用について議会・行政の考え方を伺いたい。	地元住民の意見・要望を最大限に実現できるよう、議会・行政とも連携の上、対応してまいりたいと考える。	廃校となった12校のうち、旧真山小学校と旧西古川小学校の活用は決定した。また、旧志田小学校、旧富永小学校は、地域や関係者等と協議を進めている。そのほかの8校は、現在のところ具体的な利活用方針の決定には至っていない。今後も地域との定期的な情報交換の場を設けていくとの報告は受けている。廃校となった学校の利活用については、移住支援での施設利用の促進も含め、調査を行っていく。	総務
49	鬼首地区 公民館	④	小学校を統合したら学校の跡地利用はどうするのか。	大崎市内には統合により、廃校が多く存在しており、利活用に苦慮しているのは事実である。その中で旧西古川小学校は公立日本語学校で利用予定である。また、旧真山小学校は、ジビエ食肉処理加工等施設として利用予定である。その他の施設も担当課において利活用策を検討している。	会場での回答のとおり。	総務
50	宮沢地区 公民館	④	市有道路に不法投棄防止を目的とした看板を設置する場合、その設置許可は、行政区長ではなく道路の管理者である市が行うべきと考えるが意見を伺う。	ご意見として伺う。	不法投棄される場所は、市道だけでなく県道、国道、民地であるため、設置については行政区ごとの判断で行っていただいている。設置等が困難な場合は、担当課にご相談いただきたい。	総務
51	宮沢地区 公民館	④	道路状況が芳しくない箇所が散見される。要望書を提出したものの進捗が見られない。	常任委員会としても状況を確認のうえ、関係部署に申し伝える。	【執行部の対応・回答】 砂利道の舗装については、財源を確保する事業がなく進捗が進まず、要望に応えられていない状況であるが、優先順位を付けて計画的に実施していく。	建設
52	宮沢地区 公民館	④	市役所内の異動の際、情報の蓄積・引継ぎは確実に履行されているのか。紙ベースだけでなく、パソコンを使った情報の引継ぎを行うべきでは。	紙での引継ぎだけでなく、パソコンを使った情報の引継ぎも行っている。	会場での回答のとおり。	総務
53	宮沢地区 公民館	④	古代の里の利用に関して、子ども向けの遊具を充実すべきと考えるが、議会の意見を伺う。	議会でも取り上げられるテーマである。古代の里の設立経緯も含めて確認し、執行部に申し伝える。	【執行部の対応・回答】 現在、建設部所管の公園では既存遊具の更新を優先しており、古代の里については、アンケート調査を行い再整備と合わせ平成30年度に遊具更新を完了している。今後も利用者のニーズの把握に努め、公園整備の参考とさせていただきます。	建設
54	三本木	①	現在大崎市が行っている子育て支援の内容について教えてほしい。	令和4年10月1日から、所得制限を撤廃し、対象年齢を18歳まで医療費を無償化にしている。また、食材費高騰に対応し、保護者の負担軽減として賄材料費の増加分（約10%）も市で負担する等の支援を行っている。	現行については、会場での回答のとおり。今後も子育て支援策について調査研究し執行部に提言していきたい。	民生

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果, 対応状況 など	所管委員会等
55	三本木	①	給食費の無償化について, 全国一律の意見書は妥当だが, 大崎市独自の対応が必要ではないか。 財政難と言うが, 子育ては待ったなしである。三本木庁舎の3階, 4階を貸した収入はあてにならないのか。給食費にかかる概算予算はどのくらいかかるのか。 1人目で, すでにお金がかかるので, 出産に至らない。2~3人目に手当てしても意味がない。	給食費無償化に要する予算は約5億8,000万円である。ご意見として伺う。	三本木庁舎を貸し出すことにより, 年間約1,300万円の収入がある。 令和5年度の学校給食費全体の予算は, 約12億2,300万円である。賄材料費約5億8,000万円は保護者負担だが, 市では学校給食に携わる方の人件費, 光熱水費, 給食設備費等の約6億4,300万円を負担している。 給食費の無償化については, ご意見として伺う。	総務
56	三本木	①	交流協会などに団体支援はできないのか。 大崎市は交流人口を増やすと言っているが, 子供の海外交流に厚い支援が必要ではないか。	全くその通り, 市に訴えていく。 日本語学校に関しても多文化共生という中で, 交流事業も必要と思うので, 良い知恵があればお貸しいただきたい。	他自治体の交流事業を調査研究し執行部に提言していきたい。	民生産業
57	三本木	①	3人の子供の育児をしている親の要望として, 子供同伴での出勤が可能となるよう企業に助成してほしい。	市民病院では院内保育があるが, 同様な企業に支援が必要という事で市に提言したい。 県内でも1社TVで紹介していたが, 安心して親が働ける職場のような会社に支援していくようご意見いただければ, 執行部に対し進めることができる。 職場環境の改善に取り組む会社にどのような支援が可能か研究する。	女性の社会進出も増え, いわゆる「子連れ出勤制度」を導入している企業はあり, こうした制度は子育て支援のみならず, 働きやすい環境の選択肢が増え, 人材確保や人口定着につながると認識しているため, 調査研究し執行部に提言していきたい。	民生
58	三本木	④	地元の子供達が優先的に地元の園に入れるような働きかけをしてほしい。 (一時預かりの簡素化, 入所融通)	突然の申し込みにも柔軟に対応可能か確認する。	父母の就労状況やひとり親家庭等の状況を点数化し選考しており, そういった配慮はされていないのが現状である。 ご要望として伺い, 執行部に申し伝える。	民生
59	三本木		議会報告会の意味を感じてないから, 出席者が少ない。あらためて反省すべき。大崎市の独自性のある制度を作るべき。	ご意見として伺う。	議会報告会への出席者が少ないことについては, 今後, 市民の皆さまが参加しやすい方法を検討していく。 また, 大崎市の独自性を生かした制度を構築することは, 重要な課題であるが, 地域の特性やニーズに基づいた効果的な施策を実現するためには, 市民の皆様との継続的な対話が不可欠と考える。	議運
60	三本木		子育て世代の事を, 真剣に議論されているのか。若い世代が欲している対策になっているか検討すべき。また, 意見をフォローしているか検証すべき。	ご意見として伺う。	子育て支援策について調査研究し, 執行部に提言していきたい。	民生
61	三本木	④	子供会入会者が減っている。 当地区でも40名の子供がいるが, 加入者はたったの6名だけである。 役をやりたくないのか, 理由は定かでないが, その辺りの課題も議員も議論してもらいたい。 入会してなくても, 餅つき大会などには参加している。	今の若いお父さん, お母さんに自分の子供以外の子供の子育てをする考えがない。そのため地域の高齢者が手を出している。 昔は, 子供会の支援は親がしていたが, 今はしないので祖父祖母が手を出している。子育て支援はお金だけではない。	ご意見として伺う。	総務 民生

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
62	三本木	④	公園の管理が非常に悪い。保存、管理の予算化して整備して、早めの対策を望む。 平成28年に県道仙台三本木線の交差点に信号機設置を希望し、1,000筆以上の署名とともに要望した。その後も2回要望したが、8年たっても返答がない。 パークゴルフ場開設にも間に合っていない。 警察署長も把握していない。先日も事故が起きている。 請願という形にしないと、議会で取り上げられないのか。	公園管理については、地域の皆様からのご提言をいただいている。執行部に対し適切な管理を働きかけていく。 信号機の設置については、請願審査の手続きではなくても、本日のご意見は各常任委員会単位で課題を整理し、必要があれば現地調査を行い、取組状況を報告することになっている。 請願についても、関係常任委員会で採択するかを審査する。 請願の形ではなくても、本日のご意見は記録として残し、しっかりと執行部に伝えていく。 いただいた地域課題については、地元議員と協力して対処していく。	信号機の設置については、公安委員会が状況などを総合的に判断し、設置していくので、所管の警察所等関係機関、地域の皆様と連携を密にしながら、さらに交通安全推進対策を進めるように執行部へ求めていく。 【執行部の対応・回答】 公園の維持管理については、業者のほかに地域の協力をいただきながら除草や清掃等を行っている。 作業の頻度や時期によっては、利用者のニーズに合わない場合があるが、引き続き遊具更新及びトイレの洋式化を進めながら快適な公園環境となるよう努めていく。	建設
63	三本木	④	議会報告会をYouTubeで発信できないか。	できるかどうか、厳しいと思われるが、検討する。 また、プライバシー等の課題があるので、検討は必要である。	議会報告会のYouTube配信については、他の市議会で実施しているところもある。他市議会の運用方法を参考にしながら、今後の検討課題とさせていただきます。	議運
64	三本木	④	市長は震災の後片付けは終わったと言うが、鉱害水処理センターの上の側溝が陥没したままで逆流している。10年以上たつが度々嘆願書を出しているが、予算がないので直してくれない。	引き続き検討していく。	【執行部の対応・回答】 修繕必要箇所として認識しているが、他の維持修繕箇所と危険度等鑑みて優先度を決め対応していく。	建設
65	三本木	④	地域の集会所は自分たちで管理しなさいとのことだが、話合いも進まない、実際集会所も要らない状態である。	担当課の説明では、地区住民全員の同意が必要と聞いている。	地区集会所の譲与については、受ける側の地区住民の総意が必要であると考え。地区で十分な協議をするため担当課の協力が得られるよう、執行部担当課に伝える。	総務
66	バレットおおさき	④	大雨時の床下浸水・内水氾濫への内水対策の進捗などが見えない。江合地区もしっかりとした対策をしてほしい。ハザードマップなども作成してもらったが、貯水池の話もあったはずである。住民が困っていることに対して耳を傾けてほしい。	江合地区の大変な状況は理解しており、議会でも多くの議員から度々冠水対策についての質問がなされる。清水川の水路浚渫や李埒第一排水機場も新たに計画されている。今後も住宅密集地への対策も含めて整備に取り組むよう執行部に求めていく。	【執行部の対応・回答】 江合地区の浸水対策については下水道事業と調整し、ボトルネックの解消やサイホンの浚渫など、排水能力を高められる効果的な対策を講じていく。 江合地区は公共下水道事業計画区域外となっている。 今後の公共下水道事業による雨水幹線等の整備については、現在策定中の雨水管理総合計画において、雨水対策の全体計画区域を対象に、重要度や緊急度などを考慮しながら、当面の整備予定区域について、今年度末の策定に向け、作業を進めている。	建設
67	バレットおおさき	④	冠水対策については、30年程前から問題となり、現地も調査してきた。福沼地区の冠水は福沼土地区画整理による人為的な設計ミスではないのか。かつて排水路は9本あったが、新幹線整備や区画整理の結果、1本だけになった。下流を整備しても対応出来ないのではないのか。福沼1丁目には排水路がなく、20年経過しても変わらないので、対策を練って欲しい。解決策は福沼地区の排水管整備だと思う。	隧道を整備して水が流れるようにしているが、大雨時には水路が止まってしまう。 ポンプを増設しないと排水が難しいと考える。下流ほど細くなるため、計画的な整備を行うよう執行部に求めていく。	【執行部の対応・回答】 宅地開発によりこれまで水田で貯留されていた雨水が一気に排水されるため、江合地区などの平坦な地形の住宅地が浸水被害を受けている状況にあり、ボトルネックの解消や浚渫など維持管理のできる対策を地域の意見を伺いながら実施していく。 福沼地区は公共下水道事業計画区域外となっている。 今後の公共下水道事業による雨水幹線等の整備につきましては、現在策定中の雨水管理総合計画において、雨水対策の全体計画区域を対象に、重要度や緊急度などを考慮しながら、当面の整備予定区域について、今年度末の策定に向け、作業を進めている。	建設

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
68	パレット おおさき	④	<p>大江川の川底に入って、業者が藻の除去作業をしていたが、建設課河川冠水対策室の手配によるものと聞き、大変感謝している。昨年は大江川の越水により、周辺が床下床上浸水となり車が駄目になった。雨が降るたびにまた繰り返すのではないかという慢性的な恐怖がある。解消に向けた取組は、川床浚渫、堤防かさ上げの対策しかないのではないだろうか。大江川は管理が県から市に移管される予定と聞いているが、ぜひ県や国への提言をお願いしたい。</p>	<p>急速な宅地化で排水が追いついていない。水路は用水なので、下流にいくと狭くなる。排水路が狭いまま、民間開発がされたことは課題かとは思ふ。抜本的な対策は、緒絶川、大江川への自然排水や新江合川、多田川への強制排水。国管理河川、県管理河川及び市内の水路整備に、さらに取り組むよう提案・要請していきたい。</p> <p>大江川浚渫については、大江川改修整備促進委員会が要望しており、令和4年には国と宮城県に要望書を提出している。なお、大江川は県河川だが、市でできることを取り組んでもいいか、県に確認をとって取り組んでいる。河道掘削もお願いしたいが、木杭が崩れるので、これ以上削れない。コンクリートの壁は厳しいため、現状の木杭を改めるものである。また、現状では河川管理者は県であり、市に移管されていないが、今後市に移管される旨を聞いている。河川の整備がしっかりされないままの移管は避けたいので、国の力も借りて対策が取れないか、吉田川と同様に大江川も特定都市河川に指定にできないかと市長答弁もある。経過を見守ってほしい。</p>	<p>【執行部の対応・回答】 大江川を含む多田川流域について、国、県、関係自治体等を含めた検討部会において、流域全体で浸水被害軽減につながる河川改修や下水道整備に加えて遊水機能の確保など、具体策を検討していく。しかしながら、実施には時間がかかることから、まずは現大江川沿川の被害軽減を図れるよう、宮城県に対して堆積土砂の撤去や板柵の改善など、具体的な改善要望を提出し、適切な維持管理をしていただくよう強く要望している。</p>	建設
69	パレット おおさき		<p>大江川の越水について、稲葉4丁目土手内に住んでいるが、この辺は越水すると陸の孤島と化してしまう。西の調整区域が宅地化し、床上床下浸水が起きている。東回りバイパスが完成し、土手ができると水が溜まってしまわないか。宅地造成時には地形を考慮して整備してほしい。東回りバイパスの洪水対策は考えているのだろうか。</p>	<p>雨の予報になるたびに、住民の皆様が不安になられていることは認識しており、その都度、市担当課と連絡を取り情報提供している。東回りバイパス整備についての地元への説明会では、図面を見ながら説明を受け、現状よりも大きいですを設置する予定と聞いている。ただし、それよりも下流は着手されないため、国からの力添えも必要で、国による国土強靱化の中には排水機場の能力アップも入っていることから、国交省への新たな要望を検討しているとのことである。</p> <p>雨水対策として、道路の中に水を通す工事を行なっている住宅地もある。宅地造成が進むことで冠水が起きている。農業委員会が農地を宅地に変更する事を認めているが、農地を守る、暮らしの安全を守る観点から、農業委員会でも土地の保水能力の重要性については認識しているが、最終的には地権者が判断するため難しい場合もある。田んぼダムや流域治水の取組も大事だと考えている。また、排水機場については、改良復旧を国に対して求めており、国・県・市で流域治水の考え方を生かし、市民とともに取組たい。</p>	<p>【執行部の対応・回答】 古川東バイパスを横断する市が管理する水路については、下水道の計画断面で現在より大きい断面で施工していた。また、多田川流域治水部会において、流域全体の治水対策に取組、吉田川流域に続き多田川流域も特定都市河川に指定していただくよう要望し、浸水被害軽減につながる対策を講じていく。</p>	建設

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
70	バレット おおさき	④	水害については、大崎地方はかつて川内地方と呼ばれ、福沼・深沼・蓮沼（古川駅近辺）・養口沼などの地名にある通り、一面が沼地帯だった。田んぼの前は湿地帯で、それを田んぼにしたので今の地盤から3、4メートル掘り下げると草の根ばかりであり、地盤が弱い。対策では川の浚渫が一番ではないか。大江川も浚渫不足である。昔は川も広がったが、道路が整備されることで川幅も狭くなった。	ご要望として伺う。	【執行部の対応・回答】 古川地域の中心部は多田川や江合川、新江合川に囲まれた上に、平坦な地形のため水はけが悪く、近年頻発している豪雨により地盤の低い住宅地が浸水被害を受けている状況にあり、内水対策は喫緊の課題と認識している。近年の宅地開発により土地利用形態の変化に伴い、降雨時の冠水状況などに変化が見られることから、降雨時にパトロールを実施して冠水状況の把握に努めて、浚渫などの必要な対策を実施していく。	建設
71	バレット おおさき	④	議会だよりの表記について、「現在の本庁舎がある場所は歴史的な場所であることを認知している。歴史を残すことは心の中に残すことが大切であって、木を残すことではない。」という内容について、かなり苦情があったと聞いている。こうした発言に対して、国会では報酬減額などを行うのではないか。	発言については、議会中にしか修正できない。なお、議会・委員会における発言は個々の責任でもある。実際に発言があれば、議会だよりにはその事実を記載することになり、情報化対策特別委員会で編集・校正に取り組んでいる。ご意見ご指摘は担当委員会に伝える。		情報化
72	バレット おおさき	④	大江川の件で、しまむらの後ろあたりはちょっとした雨でも水位が上がるのでいつも怖い思っている。令和4年7月の豪雨では、車4台が全部ダメになったお宅もあった。私の行政区は越水すると、行政区が分断されて孤立する場所がある。民生委員をしているが、自宅から出られないため、住民に声をかけに行けない。また、指定避難所となっている南部コミュニティセンターは地震のときは良いが、水害のときは使えない。避難場所である古川第五小学校、古川第三小学校にも行けないので見直しをしてほしい、という2点から大江川の対策をお願いしたい。	以前にも、総務常任委員会で現地確認したが、避難所そのものに行けないという状況になっている。要望として受け止め、執行部に申し伝える。	避難すること自体が危険な状態になる前に、指定避難所以外でも、近隣の親戚や友人宅、集会所やホテル等に事前に宿泊するなどの避難準備を行なっていただきたい。また、逃げられなくなった場合、垂直避難（2階など高い場所）することも重要である。なお、避難所の見直しについては、ハザードマップの見直し等に応じて見直すケースもある。先般、新たに大崎市図書館も指定避難所に追加された。避難所がどこにあるかなど、平時に確認を行なっていただきたい。 また、大江川は今年の降雨でも2回溢水し冠水被害が発生しているため、宮城県に対して堆積土砂の撤去や板柵の改善など具体的な改善要望を提出し、河川の流下能力の回復を求めている。市管理河川や水路においても冠水被害軽減につながる排水路整備や浚渫、水草の除去を実施していくことを執行部担当課に確認した。 今後も市民の安心安全のため、引き続き調査を行っていく。	総務 建設
73	バレット おおさき	④	女川原発再稼働について、避難訓練を自治体として行っているのか。行政区にも促すべきでは。福島が大変な状況だったことから、大崎市も避難訓練等行うべきではないか。	ご意見として伺う。	女川原発の避難訓練については宮城県が主体となって行っている。本市では沿岸部の避難者を受け入れる体制を整えている。本市が避難地域になった場合については、今後宮城県と協議をしていく必要があると思う。なお、いただいたご意見については、執行部担当課へ伝える。	総務
74	バレット おおさき	③	J R陸羽東線の利活用では、古川駅の中が閑散としており、古川から小牛田間は人数が増えているが、古川から鳴子間は減っている。車が使えない高齢者やバスでは代替が効かない場合もある。リゾートみのりのように、人気車両を活用したりしながら、陸羽東線を残せるようにお願いしたい。	駅も沿線も寂しい現状だが、所管する総務常任委員会でも活性化策を考えていきたい。また、J R陸羽東線の利活用については、議会でも多くの議員から質疑・質問が出されている。古川駅旧ピボット跡地の利活用では、これまでJ Rとの話し合いを16回行い、今年度中に目処がたえられる進捗である。	【総務常任委員会回答】持続可能な公共交通網を維持していくことは必要であると考えているため、引き続き調査を行っていく。	総務 産業

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
75	バレット おおさき	④	水害問題はアスファルト化も起因している。大崎市民病院本院の駐車場は何台分停まるのか。市内でもグリーンベルト化に取り組んでほしい。なお、市役所本庁舎付近の樹木が百本程度あるが、是非残してほしい。芝生の駐車場が世界的に主流だが、そのようにお願いしたい。	大崎市民病院本院の駐車場は560台分である。 その他はご意見として伺う。	ご意見として伺う。	総務 建設
76	鬼首地区 公民館	①	子育て支援について 小児科がない等、子育て環境が整っておらず、希望が持てない。	小児科に関して、鳴子温泉分院に月1回専門医が診察行っている。それ以外に関しては鳴子温泉地域の医師会の病院と連携協定で大崎市民病院と対応している。 また、今後大崎市民病院が夜間急患センターを併設する予定で、強化プラン打ち出している。しっかりその辺も含めて提言していきたい。	会場での回答のとおり。	民生
77	鬼首地区 公民館	④	未婚率が高いことから婚活パーティーなどの支援を、もっと積極的に行ってほしい。	ご意見として伺う。	本市の婚活支援としては、独自の婚活支援情報ポータルサイトを運営し、民間事業者等が実施する婚活情報の発信を行う取組や、大崎定住自立圏での青年交流推進事業の実施、マッチングや婚活イベントでの出会いを支援するみやぎ結婚支援センターとみやぎ青年婚活サポートセンターの入会金の助成など、多様な出会いの場と個別ニーズに即したマッチング機会の創出を軸に取り組んでいる。 なお、いただいたご意見については、執行部担当課へ伝える。	総務
78	鬼首地区 公民館	④	令和7年度に、鳴子温泉地域の小学校が統合すると聞いているが、統合されると過疎が進むのでやめてほしい。	各学校に地域の独自性を持たせれば、数の論理の統合だけではなくと思うが現状では厳しい。以前のように鳴子中学校への進学率も低下しており、市内の他中学校・県立中学校への進学が増えている。ご意見として伺う。	ご意見として伺う。	総務
79	鬼首地区 公民館	③	J R陸羽東線の存続が問題となっているが、貨物を運んだり、鳴子総合支所の駐車場を開放して利用促進を促してはどうか。	市では陸羽東線活用推進室を設置し対策を進めている。鳴子御殿湯駅を含め、有備館駅とも一箇所パーク＆ライドの実証実験を今年度中に始める予定である。	岩出山駅、有備館駅、鳴子御殿湯駅（ご提案いただいた鳴子総合支所駐車場）の各駅周辺の市有地に駐車スペースを整備し、マイカー利用者のJ R陸羽東線通勤・通学利用への転換ニーズを把握するため、パーク＆ライド実証事業を10月1日から実施している。実証事業の結果を確認し、利用促進等の調査を行っていく。	総務
80	鬼首地区 公民館	④	鳴子温泉鬼首地域は、限界集落である。大崎市地域振興拠点施設整備の構想はあるが、地域住民の話し合う場がないため計画が出されてから進んでいない。	ご意見として伺うが、大崎市には他に2か所計画があり、鬼首地区については整備に向け進んでいけるのではないかと考えている。	【執行部の対応・回答】 地域を代表とする方々との話し合いを重ね（令和2年度より20回実施）、地域住民、地域団体による事業実施主体の在り方の検討を丁寧に進めている。人口減少、高齢化等を起因とする地域課題の解決策に資する拠点づくりに向けて継続的に支援している。	産業
81	鬼首地区 公民館	④	人口減少が合併前の予測以上に進んでいるため、移住者などを受け入れないと消滅可能地域になる可能性がある。	移住者支援については、宮城おおさき移住支援センターcu:rus(くーらす)を活用しながら、賃貸物件を増やし促していけるよう提言していく。	本市では、移住支援の総合窓口として、宮城おおさき移住支援センターcu:rus(くーらす)を開設し、各種相談等に対応している。また、大崎市空き家バンクを運用し、空き家活用の移住の推進をしている。他の自治体の先進事例も参考にしながら、移住定住促進につなげていけるよう提言していく。	総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
82	鬼首地区 公民館	④	市内の保育園の経営が、出生数の低下により厳しい状態にある。	民生常任委員会として、7月に市内の私立園長会と意見交換会や所管事務調査を行う予定なので、確認しながらご意見を伺い、しっかりと対応していきたい。	令和5年当初に、初めて待機児童ゼロを達成した一方で出生数の低下により民間施設の経営が厳しい状況にあることは認識している。 第2次大崎市公立保育施設民営化計画において、公立施設が受入れ数を調整することで、民間施設の利用者数を確保するものとし、また、民間参画が難しい地域においては、公立施設が保育サービスの役割を担うものと整理している。	民生
83	鬼首地区 公民館	④	社会教育バスがなくなると聞いているが、切実な問題である。現状でも予約が取りにくく、地区公民館の講座が計画できない状態になる。地区公民館の運営についても同じである。	ご意見として伺う。	社会教育バスの利便性向上に向け、民間事業者を活用し、借上げ費用を補助する新制度の創設について、新年度より実施できるよう検討を進めている。市民の利用しやすさにつながるよう提言していく。	総務
84	田尻	④	令和6年度から社会教育バスを廃止の方向ですが、続けてほしい。	ご意見として伺う。		総務
85	鬼首地区 公民館	④	鬼首地区では空き家が増えてきた。空き家対策をして、地域人口を増やしてほしい。	ご意見として伺う。	空き家対策については、昨年2月に第2次大崎市空家等対策計画を策定し、5年間の計画期間において、空き家問題に総合的に取り組むこととしている。空き家を活用しながら本市の魅力を発信し、地域おこし協力隊の活用についても、他の自治体の先進事例も参考にしながら、移住定住促進につなげていけるよう提言していく。	総務
86	鬼首地区 公民館	④	移住を推進するためには産業構築が必要である。温泉産業を生かしながら、観光業など経済を優先して欲しい。	田尻地域は、農業が産業の中心であり、鳴子温泉地域は温泉が重要な観光資源であるので、地域の特性を生かした産業の構築について市に提言してまいります。	【執行部の対応・回答】 鳴子温泉地域の特色ある産業である温泉を中心とした観光産業は大崎市を国内外に発信する大切な資源と捉えており、地域とともに磨き上げてまいります。	産業
87	市役所	④	少子化の原因を議会はどうか捉えているのか。	少子化の原因はいろいろあると思うが、20代、30代の市外への流出の多さがあると思う。働き先の確保が大事だと思う。	少子化の原因は複合的な要因が背景にある。本市だけではなく、国全体の課題であるため、国の政策を注視していく。	総務
88	市役所	①	市長は学校給食は国がやるべき、市に金はないと言っているようだが、議会の考えを伺う。	議会では令和5年第1回定例会で、国の責任で学校給食費無償化が実施できるように保護者負担分への財政措置を講ずることという意見書を国に提出している。	会場での回答のとおり。	総務
89	市役所	④	学校給食の残飯はどれだけあるのか。子どもたちは、健全に学校生活を送られるようになってきているのか心配だ。多動性の生徒さんもいると思うが対応できているのか。	調査をさせていただく。	令和4年度の給食の食べ残しは9.6%だった。給食を残すことは必要な栄養が摂取できなくなるだけでなく、食品ロスや環境汚染にもつながる。献立の組み合わせや嗜好に配慮した味付けの工夫により、食べ残しを減らせるよう、執行部担当課へ伝える。 気になる特性がある児童や生徒には、個に応じた就学支援の充実と適切な判断を行うため、就学支援審議会を通じて、大崎市民病院をはじめとした各医療機関等と連携を図りながら、適切な支援につなげている。支援を進める上で各分野との情報共有は重要となることから今後も相互連携体制整備が図れるよう、執行部担当課へ伝える。	総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
90	市役所	①	子どもたちの中には、朝食なしで登校してくる子もいる。まず食べることを。市長は箱物造りには熱心だが、子育て支援、学校給食費無料化などを力を入れるようにさせてほしい。	ご意見として伺う。	子どもの年齢が高くなるにつれて、朝食を欠食している子どもの割合が高くなっていることは把握している。学校でも給食だよりを通じて規則正しい食生活を送れるよう保護者に呼びかけているが、よりよい周知方法で保護者に伝えることができるように、執行部担当課へ伝える。 給食費無償化については、ご意見として伺う。	総務
91	市役所	④	古川第五小学校の通学路になっている国道4号の地下道の電灯側がつかず暗い上、雨水が落ちている。今春、防災安全課に話したがそのまま。どうなっているのか。	執行部に申し伝える。	【執行部の対応・回答】 地下道の施設については、国の管理となっていることから古川国道維持出張所へ連絡している。現在、雨漏りについては8月に修繕済みであり、照明については片側に仮設照明が設置済みであり、反対側も11月に仮設照明ではあるが設置予定と伺っている。	建設
92	市役所	④	上代に配水場があるが地震で崩壊したら大変なので、地下貯水型にしてほしい。また、狭い道路を広げて欲しいと市に何回も頼んだが全然やってくれない。議会から取り上げてほしい。	調査させていただく。	【執行部の対応・回答】 古川地域東大崎地区にある天望配水場については、竣工から45年が経過しており、耐震化事業として更新工事を予定している。更新の際は、水道施設の統廃合も視野に入れながら、景観や環境など周辺住民への影響も考慮した計画になるよう検討していく。 また、当該箇所は市道認定されていない生活道路と推察しているが、これまでも回答してきたとおり、当該生活道路には拡幅計画がなく、また、地域の用地協力が難しいとのことから拡幅は非常に困難な状況である。	建設
93	市役所	④	旧市役所本庁舎の解体とアスベストについての細かい説明がなかった。議会で調査チームをつくって調べてほしい。	旧庁舎建設時の設計が保管されており、今回の解体の設計にも使われている。執行部からはアスベスト対策を十分行いながら解体する旨の報告を受けている。	【執行部の対応・回答】 旧庁舎の解体に当たり、地域住民説明会を開催し、施工されているアスベストの性状ごとに施工部位と除去方法について説明を行っている。また、除去にあたり、労働基準監督署及び大崎保健所の指導や立会検査の下、外部に漏れがないことを確認した上で作業が行われている。	建設
94	田尻	①	給食費を無償化して子育て支援の充実をしてほしい。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。	総務
95	田尻	①	子育て支援としてどのような支援を行ってきたのか。	市では18歳以下の医療費無料化や保育園の待機児童ゼロの支援を行ってきている。	会場での回答のとおり。	民生
96	田尻	④	市民の請願に対する議会の考えについて。	給食費に関して言えば、義務教育の範囲であり、国会の場で審議していただきたい。	議会は請願を公正かつ透明に扱い、願意を反映させるため、願意が法的に妥当であり、実行可能かどうかを審査し、公正かつ公正な判断を下さなければならないと考える。	議運
97	田尻	④	田尻地区公民館（田尻農村環境改善センター）グラウンドの暗渠の石が出ていて危ないので直してほしい。	ご意見として伺う。	ご意見として伺い、執行部担当課へ伝える。	総務
98	田尻	④	田尻小学校の北門前の通学路が危ないので通学路の変更、整備をお願いしたい。	ご意見として伺う。	通学路の整備についてはご意見として伺う。なお、学校、保護者と連携し、さらなる交通安全教育に努めるよう提言していく。	総務 建設
99	田尻	④	納税組合を解体し完納奨励金制度を大崎市では全廃するのはなぜか。	ご意見として伺う。	納税貯蓄組合に対する納付事務補助金については、平成22年に見直しをし完納加算額等は廃止しているが、現在は納税貯蓄組合奨励規則に従い補助金を交付している。現時点でその補助金を廃止するとの報告は受けていない。	総務
100	田尻	④	納税貯蓄組合法という法律があり、国税庁との絡みがあるので、その辺も考えて検討していただきたい。	ご意見として伺う。		総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
101	田尻	④	給食費の無償化ではなく、フードロスの観点からお金を多く出しても子どもたちに地産地消の美味しい給食を出してほしい。	ご意見として伺う。	大崎市食育推進計画を策定しており、給食における食品ロスの削減及び地場産農産物の利用促進については目標値を定めている。食品ロス削減に向けた普及啓発や、地場産農産物の利用拡大を推進していただけるよう提言していく。	総務産業
102	田尻	④	ササニシキ誕生60周年なので、産業フェアでも食の展示を増やして欲しい。	ご意見として伺う。	【産業常任委員会回答】 今回は鎌田記念ホールで4年ぶりに開催される。その中でササニシキが誕生60周年を迎えることは周知されると聞いている。 【執行部の対応・回答】 産業フェア会場入り口付近にササニシキに関するパネル展示を行い、PRを行った。	産業
103	田尻	③	田尻駅の無人化の件もあるので、早めにJRと協議してほしい。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。	総務
104	図書館	①	シングルマザーや高齢者が子育てしているケースがある。	ご意見として伺う。	児童扶養手当や母子父子医療費助成制度等のひとり親家庭を支援する制度を設けており、そういった支援制度について、ひとり親支援Q&Aとして市HPにおいて周知を図っている。引き続き支援策の拡充、周知の徹底を図るよう執行部に提言していく。	民生
105	図書館	①	学校給食費無償化について、議員の回答の中に、富谷市は逆に弁当持参が増えたというが、事実はあるのか。	請願審査にはそのような話題はなかったため、その調査はしていない。	議会として確認したことではなく、議員個人の見解であった。その旨を発言した議員へは、個人的な立場での発言は本来は慎むべきであると委員長から注意があり、さらに発言した議員は委員会でも謝罪をしている。	総務
106	岩出山	①	学校給食非無料化を求める請願は、その負担が重く習い事を我慢させている家庭もある。その請願が「継続審査」になったのはなぜか。また、別会場で議員の一人が「無料化をした富谷市では給食の質が落ち、弁当持参の児童も出ている」と話されたので、富谷市を確認したらそういうことはないとの回答であった。大崎市議会として確認したのか。	さらなる調査が必要と判断したため継続審査としたものである。弁当持参の件については、議会として確認したことではなく、議員個人の見解である。	なお、富谷市では給食費を無償化するにあたり、各学校の給食回数を統一した。その結果、給食費が無償化される前より給食回数が増えた学校があり、その分は弁当持参となっていることを確認した。	総務
107	図書館	①	学校給食費無償化について、国からの補助金をもらいながら無償化すべきである。学校給食費は市から補助が出ているのか。	給食の食材費は、保護者負担である。その他人件費や設備費は、大崎市負担である。さらに昨今の材料費高騰分については、現在は市の負担となっている。	学校給食に携わる方の人件費、光熱水費、給食設備費等は、大崎市の財源から支出している。また、食材費高騰に対応し、保護者負担分の賄材料費の増加分(約10%)も市で負担している。なお、給食費無償化については、ご意見として伺う。	総務
108	図書館	③	陸羽東線が大崎市にとって必要であることを前提とした報告を見た。大崎市にとって陸羽東線は必要なのか。通常利用者と観光利用者の割合は。	観光利用の促進も含めて今後JRと連携しながら進めていくことが必要と考える。	【総務常任委員会回答】 市では通常利用者と観光利用者の割合は把握していない。持続可能な公共交通網を維持していくことは必要であると考えているため、引き続き調査を行っていく。 【執行部の対応・回答】 JR陸羽東線の存続には通常利用者の活用が必要不可欠であります。観光列車の誘致はPR効果もあるため、引き続き積極的な誘致に努めたい。	総務産業
109	図書館	③	観光利用者の増を目指すために東京や仙台との連携が必須と考える。	ご意見として伺う。	国内各所からの誘客は必須と考える。コロナ禍が落ち着き、様々なイベントなどでの周知に期待する。 【執行部の対応・回答】 姉妹都市交流の台東区をはじめ、本市観光ビジョンのメインターゲットある首都圏や仙台圏の20代から30代の女性を取り込むため、首都圏や仙台圏での物産展や観光PRなどを引き続き実施してまいります。	産業

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
110	図書館	③	観光促進の角度を健康や食にフォーカスしてもいいのではないか。海や山と連携する観光提案も必要なのではないか。日本酒のブームにも乗って鉄道利用を促進してはどうか。	ご意見として伺う。	【産業常任委員会回答】 世界農業遺産に認定された大崎耕土にはたくさんの魅力がある。周知に課題はあるが、参考にして提言したい。 【執行部の対応・回答】 沿岸地域との連携し、大崎耕土への鉄道利用について研究してまいりたい。	産業
111	図書館	④	大崎市議会だよりの請願記事の反対討論の内容について、表現「それ」とは何か。	討論は各議員の想いを述べる場であり、「それ」が何を示すかは本人に確認していただきたい。		情報化
112	図書館	④	第1回定例会での請願第1号の討論の際のある議員の発言について、議員はお詫びをしたのか。	お詫びはしていない。	会場での回答のとおり。	議運
113	図書館	④	第1回定例会での請願第1号の討論の際のある議員の発言について、訂正はしないのか。	会期中は訂正できるが、閉会後は訂正できない。	会場での回答のとおり。	議運
114	図書館	④	議会だよりの請願に対する反対討論の内容は遺憾である。発言に対しての個々の議員の思いを聞きたい。	個人の見解を述べる場ではないので回答は控える。		情報化
115	図書館	④	市政、議会の職務として、調査・監査をしっかりと行ってほしい。	情報公開されている。詳細は後日確認をしていただきたい。	議会における調査・監査は重要な役割である。これは、市の事業や予算の適切な使い方を確認し、政策の効果や資金の使途が正しいかどうかを確認するためのものである。市民の意見を反映し、より良い行政を目指すために、議会としてもしっかりと取り組んでまいりたい。	議運
116	図書館	④	市役所の旧代官所跡のクロマツの伐採についてはいつ知ったのか。	個々の議員の見解を述べる場ではないので、発言を控える。	会場での回答のとおり。	議運
117	鹿島台	①	学校給食費の無償化を実現してほしい。	6月に請願審査をし、慎重に話し合うべきということ継続審査となった。様々なご意見を伺いながら、また県内で既に学校給食費無償化に取り組んでいる自治体での調査も含め、総合的に検討すべく議論しているところである。	ご意見として伺う。	総務
118	鹿島台	④	鹿島台公民館は、施設全体の老朽化が激しい。是非、早期に新設等の対応をお願いしたい。	鹿島台公民館は築46年を経過し、これまでも修繕・補修を重ねているが、施設全体としても老朽化している現状である。鹿島台地域の社会教育活動や生涯学習を担う、唯一の基幹公民館であり、施設改修や整備への住民要望も多く頂戴している。議員の中でも度々、移設・新設等の提案がされており、教育委員会では、大崎市公共施設等総合管理計画個別施設計画の中で建て替えや既存施設の有効活用を検討していくとのことであった。今後、所管委員会で現地を視察したいと考えている。	会場での回答のとおり。	総務
119	鹿島台	④	若者世代をどのように地域に引きつけるか。他の市町村の先進事例等を参考に、子供を育てやすい施策を展開して欲しい。	大崎市においても、子ども医療費無料化については、議会からも長年にわたる要望もあり、令和4年10月より所得制限を撤廃し、18歳までの医療費を無料にした。子育て施策全般の拡充についても、様々な観点から議会等でも提案がなされているが、引き続きご意見を参考に政策提言を行っていく。	会場での回答のとおり。	民生

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
120	鹿島台	④	集会所や公会堂の利用で、近年の猛暑により熱中症等の心配があるのでエアコン（クーラー）を設置してほしい。	現在、集会所や公会堂の整備補助要綱の中で、備品であるエアコン（クーラー）の設置については対象外となっている。今年の暑さで、集会場を利用する活動にも支障をきたしている事も複数の区長からお聴きしているところである。補助要綱を見直して、備品のうちエアコン（クーラー）整備において一部助成でも出来ないか要望したい。	大崎市集会所等整備事業補助金交付要綱では、備品であるエアコン（クーラー）の設置については交付対象外となっている。しかし、令和5年の猛暑で集会所利用に支障を来している状況は把握している。所管委員会において調査を行い、交付要綱の見直しを提言したところ、来年度に向けて検討していくとのことであった。	総務
121	鹿島台	④	特定都市河川の指定、流域治水の考え方を基に、姥ヶ沢地区ほか鹿島台地域全体の内水対策に、国（農水省、国土省）・県・市が連携しての政策に期待しているので、引き続き頑張してほしい。	流域治水シンポジウムなどを行い、住民理解や関係各位間の情報共有・連携に努めている。冠水対策も含め、今後もご意見を参考に政策提案をしていく。	【執行部の対応・回答】 吉田川・高城川流域が特定都市河川に指定されたことにより、河川整備が加速化されるとともに、法的枠組みの活用により流出抑制対策や土地利用規制など実効性のある対策を講じていくことが可能となる。鹿島台地域の内水被害の軽減に向け、国をはじめ多くの流域関係者との協働により流域治水の実践に取り組んでいく。	建設
122	鹿島台	④	人口増加対策として、大崎市民病院鹿島台分院に産婦人科を設置してほしい。	ご意見として伺う。 なお、大崎市民病院は、赤ちゃんに優しい病院に認定されている。	本市では、大崎地域1市4町との連携による大崎地域医療体制の確立に向け、広域連携型の地域医療連携拠点施設の整備を進めており、様々な医療ニーズに対応できる診療体制の構築を目指していくとともに、地域へ幅広い診療科に対応できる総合医療の配置を推進するなど、地域に必要な医療の維持に取り組んでいくことを目指している。	民生
123	鹿島台	④	地域の持続性をどのようにしていくのか。 様々な地域団体で、役員のなり手不足は深刻である。今後、まちづくり協議会の役員体制の見直し等も必要ではないか。	鹿島台地域に限らず、各まちづくり協議会や地域づくり委員会において、役員体制に課題や問題が生じているケースは認識している。ご意見として伺う。	ご意見として伺う。	総務
124	鹿島台	④	鹿島台地域で、姥ヶ沢地区における内水対策問題が心配である。さらなる対策や対応を望むもので、ぜひ冠水しないように取り組んでほしい。（複数意見有り）	鹿島台地域の内水対策は、議会でも大雨のたびに提案がなされ、これまでも実態を踏まえた対策や整備を行ってきたところである。今後も、ソフト・ハード両面で冠水が解消・軽減できるよう、議会からもなお提案を重ねていきたい。	【執行部の対応・回答】 鹿島台姥ヶ沢地区の内水対策は、公共下水道事業による調整池や調整池に排水するポンプ設備の整備により、一定雨量に対する安全度は向上しているが、さらなる浸水被害軽減に向けて、排水の効率化や氾濫域のブロック化等、効果的な対策を検討していく。	建設
125	古川西小中学校	①	学校給食費無償化は国の支援がない時は、市独自で支援できないのか。	他の自治体が行っているように国の財源措置がなくても、市が単独で無償化することはできる。しかし、自治体ごとに財政状況が異なるものである。本市が無償化する場合、年間約5億8,000万円が必要であり、財政負担が大きい。将来的には国の責任の下で行うのが望ましいことは、議会でも一致している。	ご意見として伺う。	総務
126	古川西小中学校	①	古川西部地区の学校が統合し、給食センターになってから給食量が減っていると聞いたが本当か。	執行部担当課に確認をさせていただく。	これまで古川西小中学校は自校式の給食であったが、古川西小中学校として統合されてから、大崎南給食センターから配食されるようになった。その際に食器サイズが変更され、適切な量が盛られていないとのことであった。現在は適切な量が盛られているとの報告を受けている。	総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
127	古川西小中学校	③	陸羽東線の利活用について、大崎市のイベントを分散化して、陸羽東線を活用する考えはないか。	ご意見として伺う。	【産業常任委員会回答】 市では陸羽東線利活用推進室を設置し、各種団体と様々な意見交換を行っている。地域懇談会でもイベントについては意見が出ているようなので、ぜひ様々なアイデアを戴きたい。 【執行部の対応・回答】 各地域の祭り事業では、既に、陸羽東線の利活用を促す動きを実施しており、引き続き継続していく。	産業
128	古川西小中学校	④	日本語学校のランニングコストは把握しているのか。	ランニングコストははっきり決まっていないが、宮城県とは、生徒教員募集、財政負担等に関して覚書を交わした。宮城県の全面的なバックアップのもと、今後調整を図り進めていくものと認識している。	会場での回答のとおり。	総務
129	古川西小中学校	④	大崎市区長会のアンケートを見ていただいて見直しなど検討できないのか。	アンケートの結果を確認させていただく。区長制度の見直しもされていくと認識している。	行政区割や区長業務の実態を把握し、行政区長制度の見直しをする参考のためにアンケートを実施したとの報告は受けている。今後、アンケートの集計結果を基に区長制度の見直しについて調査を行っていく。	総務
130	古川西小中学校	④	議会報告会を土曜日や日曜日に開催したり、学生などに参加を呼びかけることはできないのか。また、昼間に開催できないのか。	土日の開催はしていないが、学生との意見交換会は開催している。議会報告会のあり方については今後議論していく。	多くの皆様に参加していただき、議会の活動をより身近に感じていただくために、週末に開催することは有益な取り組みと考えているが、実施にあたっては議員や職員のスケジュール調整や会場の確保などの課題も考慮に入れる必要がある。また、議会報告会の内容や形式についても、参加者の利便性を考慮し、工夫する余地があると考えている。今後、実現の可能性や効果的な議会報告会の開催について、議論していく。	議運
131	古川西小中学校	④	一般質問については、ほとんどの議員が質問するが、形式化していないか。効率化を考えるべきではないか。職員の負担もあることを意識しているか。	職員の働き方改革もあるが、職員の負担になっていることもあるかと思う。しかし、職務の中での負担をどこまで考えるかは難しいところ。一方で一般質問は議員の権利であり、制限すべきではないという考え方もある。	議員の一般質問は、議員の重要な権利であり、地域の声を代弁し、市民の関心事を取り上げる場でもある。現行の質問がある程度形式化していることは避けられないことであるが、これは、議事を効率的に進めるため、必要なものである。ただし、その中でより効率的な方法やプロセスを検討し、職員の負担を最小限に抑えることも必要とも考えるので、今後の課題とさせていただきます。	議運
132	古川西小中学校	④	一般質問を年2回にして、持ち時間を60分に増やしてはどうか。	ご意見として伺う。	一般質問の回数や質問時間の見直しについては、以前議会内で協議している。一般質問を年2回にし、質問時間を60分に増やすことは、実質、議員の発言機会が減ることになり、議員が持つ情報や提案の幅が狭まる恐れがあり、市民の声が市政に届きづらくなる可能性もあるため、現行の回数と時間で行っていくということを確認している。	議運
133	古川西小中学校	④	毎回、質問しても執行部から良い答弁をいただいているのか、また効率を上げるためにすることはできないのか。	いい答弁をもらえないという指摘だが、それぞれの一般質問の内容による部分もある。また、各委員会での議論や議案審議と絡めて議論を深めることもある。	執行部からは計画や予算などの関係もあることから、すぐに良い答弁をいただくとは限らない。その点を理解しながら、継続的に質問して良い答弁をいただけるよう努める必要があると考える。	議運

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
134	古川西小中学校	④	常任委員会活動のPRがもっと必要ではないか。	常任委員会の調査内容が発信できればよいのだが現在その仕組みがない。今後、検討が必要かもしれない。	常任委員会は議会の重要な一翼を担っており、政策の調査などを行っている。PRについては、常任委員会のみならず他の議会活動についても不足していると考えている。議会の活動を市民の皆さまに広く知っていただくことは、市民の皆さまにとっても有益であると考えている。 議会活動を広く知っていただくための情報発信やPR活動を強化するため、SNSなどの活用も視野に入れながら今後の検討課題とさせていただきます。	議運
135	古川西小中学校	③	鳴子温泉地域が元気ないと陸羽東線が盛り上がらない。	ご意見として伺う。	【産業常任委員会回答】 鳴子温泉地域への誘客や周知も含め、引き続き提言したい。 【執行部の対応・回答】 鳴子温泉郷では、持続可能な観光まちづくりに向けた動きが活性化しており、本市として今後もこれを支援してまいりたい。	産業
136	古川西小中学校	④	大江川の整備をしっかりと行うべき。	ご意見として伺う。	【執行部の対応・回答】 宮城県が管理する大江川については、度々溢水して冠水被害が発生しており、宮城県に対して大江川沿川の被害軽減が図れるよう、粘り強く協議していく。	建設
137	古川西小中学校	②	物価高騰対策の施策について伺いたい。	大崎市のコロナ対策、物価高騰対策、生活弱者の支援事業、商品券事業、エネルギー事業、電力ガス支援、電気支援など多岐に渡って対策を行っている。	【執行部の対応・回答】 国のコロナ地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、各種物価高騰対策に取り組んでいる。	産業
138	古川西小中学校	④	日本語学校、アニメーションを使ってアピールして生徒の募集をかけて世界に発信してはどうか。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。	総務
139	岩出山	①	学校給食無料化の要求に、市長は「国がやるべきもの」、教育長は「財政的に困難」と答えているというが、9月議会で「不採択」となることはないか。物価高騰が続くなかで「5年後」とかでは手遅れになると思う。	議会は議会として、調査、審議を尽くしていく。	ご意見として伺う。	総務
140	岩出山	④	岩出山小学校の教育支援員が、統合時の7名から3名に減らされている。授業が成り立たないクラスも出ているので、必要な人員を確保してほしい。	ご意見として伺う。	気になる特性がある児童や生徒には、個に応じた就学支援の充実と適切な判断を行うため、就学支援審議会を通じて、大崎市民病院をはじめとした各医療機関等と連携を図りながら、適切な支援につなげている。支援を進める上で各分野との情報共有は重要となることから今後も相互連携体制整備を確るとともに、必要な教育支援員も確保できるように、提言していく。	総務
141	岩出山	④	岩出山の小中学校で、学校図書室が、図書支援員配置減のため、週2日しか使えなくなっている。毎日使えるようにしてもらえないか。	市内の小中学校ではボランティアが協力しているところもある。図書室の開室日数が増やせるよう執行部担当課へ伝える。	令和5年度は18名の支援員を採用しており、兼務校を含め、全ての小中学校、義務教育校に配置している。また、学校図書館の開室状況は、毎日開室している学校は16校、週4日が5校、週3日が5校、週2日が3校となっている。支援員の配置状況や校内の図書館担当者の校務状況、さらには、委員会活動の一つとして児童生徒が中心となり図書館運営に取り組んでいる状況などから、各校の実情に合わせた開室となっている。子どもたちが読書に親しめる環境を作れるよう、執行部担当課へ伝える。	総務

No.	会場・団体	テーマ	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果, 対応状況 など	所管委員会等
142	岩出山	③	陸羽東線存続のためには、岩出山高校の存続が欠かせないと思う。	岩出山高校では魅力化委員会を地域の方々と開催している。存続するためには、より魅力ある高校としての努力も必要だと考える。	ご意見として伺う。	総務
143	岩出山	④	国道457号バイパス(中新田線)の工事が10年以上も止まっている。一体どうなっているのか。何かアクションが必要ではないのか。	県が池月線の工事を進めており、優先順位の関係で遅れているとのことだが、令和7年度から事業が進むよう執行部を通じ要望していく。	【執行部の対応・回答】 国道457号については、現在岩出山地域矢木地内の道路改良事業に着手している。同路線のバイパス区間については、宮城県土木・建築行政推進計画アクションプラン(前期)において、令和7年度以降の実施予定とされていることから、予定通りの事業着手がされるよう関係機関へ働きかけていきたい。	建設
144	岩出山	④	地域づくり委員会で岩出山城山公園の八幡平を整備しているが、道路がなく、フェンスも老朽化しており危険である。簡易的にでも道路を造っていただきたい。	現場を調査し、対応を検討したい。	【執行部の対応・回答】 フェンスについては、現場の状況を確認し仮設も含め早急に対応する。道路については、現場の状況を確認するとともに、文化財等について調査を行い、今後の対応を研究していく。	建設
145	岩出山	③	陸羽東線は何としても残してほしいので、岩出山福祉会でも陸羽東線を使う企画をして運動に参加している。頑張してほしい。	議会も同様取り組んでまいりたい。	ご意見として伺う。	総務
146	岩出山	④	今年2月に市道南山線(太陽の村周辺)の舗装陳情を行ったが、その後、どうなっているか。	境界がはっきりしていないところがある。まずそれをはっきりしないと進められないとのことである。	【執行部の対応・回答】 地権者の理解が得られ状況は進展したが、事業を進めるには現況調査、文化財調査、全体事業費の把握、財源の確保、市及び地域内における優先順位の検討等が必要になる。これまで同様の維持管理を継続しながら調査・研究していく。	建設
147	岩出山	④	昨年7月の豪雨の際、砂川が氾濫した問題で、昨年、議会報告会でいろいろお願いしたが、全部対応していただいた。感謝に絶えません。御礼申し上げます。	ありがたいお言葉をいただいた。これからも大崎市議会一同頑張って参りますのでよろしくお願ひしたい。	会場での回答のとおり。	総務

【提言書としていただいたご意見等】

テーマ：アフターコロナにおける地域活性化について

凡例
 ①…子育て支援
 ②…物価高騰対策
 ③…陸羽東線の利活用
 ④…その他

所管委員会等：議運…議会運営委員会
 総務…総務常任委員会
 民生…民生常任委員会
 産業…産業常任委員会
 建設…建設常任委員会
 情報化…情報化対策特別委員会
 コロナ…新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管委員会等
1	松山	①	子育て支援について、専門家の意見、実情を良く聞いて欲しい。	本市で展開している子ども・子育て支援事業の根幹となる「大崎市子ども・子育て支援事業計画」の策定に関して、子どもの保護者、子育て支援事業者、学識経験者等で組織されている「大崎市子ども・子育て会議」において、その都度意見等を頂戴している。今後も広く意見等を聴取し、子ども・子育て支援事業に反映するよう執行部に提言していく。	民生
2	松山	②	物価高騰対策について、政府が成すべきことですが、助成するなら限定用途のクーポンではなく現金にしてほしい。	現金の給付は、物価高騰対策として生活困窮者等への支援が主なものである。全市民対象はなかなか難しい。	産業
3	松山	③	陸羽東線の利活用について、小牛田から鳴子温泉間だけでなく、全線のそれぞれの駅が工夫を凝らし、さらに広域連携すべきと思う。駅までと駅からのアクセス・周遊できる観光コースが必要。また、一過性のイベントのみでは駄目である。陸羽東線の利活用については、各総合支所でも検討の場を設けてはどうか。	JR陸羽東線の利用促進及び同線沿線の活性化を目的として、駅前広場その他の駅周辺施設を活用したイベント等に取り組み団体の創出並びに活動を支援するため、陸羽東線沿線活性化助成金交付事業の補正予算を9月に可決した。持続可能な公共交通網を維持していくことは必要であると考えているため、引き続き調査を行っていく。	総務
4	古川	①	給食は無償化すべきです。	ご意見として伺う。	総務
5	古川	④	大崎市の庁舎が新しくなり嬉しく思う反面、大きく立派なクロマツが伐採されると聞き、残念で仕方がない気持ちである。あのように立派で、歴史を見守ってきた樹木は残すべきだと思う。大崎市は歴史や街の良さを感じられる場所が少ないため、市民が街並みや歴史を大切に、誇りを持って生活できる場所になってほしいと願う。そこで次のことを提言する。 ①クロマツは伐採せず、シンボルツリーとして残し、歴史的な財産として大切に守る。 ②歴史的な建物や樹木には、しっかり説明板や案内表示を設置する。古くなったら見えるように維持管理もする。 ③大崎の良いところや歴史を伝える場所を巡るウォークラリーやツアーなどの行事を企画する。（吉野作造記念館なども含め、既存の施設も生かせる企画）	旧市役所庁舎前のクロマツは、市指定文化財としての登録はされていなかったが、志田郡役所や古川市役所、大崎市役所と時代の流れとともに生きてきた背景を踏まえ、歴史的な価値がある樹木であったと理解している。しかしながら、以前より市役所の駐車台数が少ないことが指摘されており、十分な駐車台数を確保するためにはクロマツを伐採せざるを得ない状況であった。クロマツの歴史的価値と市民の公益性を考えたときに、市民の公益性を重視する議員が多かったため、請願が不採択となったが、決して歴史を軽視したわけではないことをご理解いただきたい。また、会場でいただいたご意見については真摯に受け止める。	総務
6	古川	④	旧市役所前のクロマツに関する市の対応について ・クロマツの伐採は大反対である。歴史が消えてしまう。 ・市の仕事が正しく行われているか調査もせず、歴史も勉強せず、請願第1号を不採択に同意したことは許されない。 ・市の幹部に媚びる議員はいらない。独自に調査チェックするべきである。		総務
7	松山	④	57億円もの庁舎を建設しながら、旧市役所前遺跡とクロマツを保存しないのは行政の欠如、名木クロマツを切ってはいけない。		総務
8	松山	④	情報不足が原因と思われる。政策の貧しさが多い。代官所跡地等の記録は、地面にモニュメントを示している所があるので、支障のない形で表現された方がよいのでは。		総務

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管委員会等
9	古川	①	小中学校の給食費の無償化について、議会を通して煮つめていただきたい。痩せたお母さん方を見かけるようになった。子どもたちに自分のご飯を分けているのではないか。未婚の方々も、結婚願望がある方には、生活していくのに希望が見えてくる対処だと思う。	ご意見として伺う。	総務
10	古川	④	陸羽東線の利活用について、次回の刀展の時にでも、見学コースを作ってみてはどうか。 7月の広報に、小学生の歴史見学というものがあつたので、それにプラスして平和を考えるきっかけ作りにもなると思う。	ご意見として伺い、執行部担当課へ伝える。	総務
11	古川	①	食は生活の基本です。小中学校の学校給食費無料化を1日も早く実現してほしい。	ご意見として伺う。	総務
12	古川	③	陸羽東線の存続・利活用促進に向けて長く粘り強い取組をお願いする。	本市ではJR陸羽東線の存続に向けた対策として、陸羽東線利活用促進検討会議の設置、陸羽東線の利活用実態調査、パーク&ライド実証事業、陸羽東線沿線活性化助成金交付事業などの取組を行っている。持続可能な公共交通網を維持していくことは必要であると考えているため、引き続き調査を行っていく。	総務
13	古川	④	旧庁舎解体に伴うアスベスト除去作業について、市民及び作業者の健康維持のため、しっかり行政を監視してください。	【執行部の対応・回答】 労働基準監督署及び大崎保健所の指導や立会検査の下、外部に漏れがないことを確認した上で作業が行われている。また、アスベストの除去作業に当たり、専用の装具を身につけた石綿取扱作業従事者が作業を行うので、作業員の安全対策についても万全なものとなっている。	建設
14	鳴子	①	子育て支援について、子どもの少ない鬼首にとっては最大の課題である。子どもがいないと大人も元気が出ない。また先が見えず、希望のない生活になっていく。まず、結婚しない、できない適齢期の若者をどうすれば結婚してくれるかの対策を。 7月23日開催予定の友活恋活出会いD-PARTYを、年2回ぐらい市で実施してほしいと思う。	本市の婚活支援としては、独自の婚活支援情報ポータルサイトを運営し、民間事業者等が実施する婚活情報の発信を行う取組や、大崎定住自立圏での青年交流推進事業の実施、マッチングや婚活イベントでの出会いを支援するみやぎ結婚支援センター、みやぎ青年婚活サポートセンターの入会金の助成など、多様な出会いの場と個別ニーズに即したマッチング機会の創出を軸に取り組んでいる。また、友活恋活出会いD-PARTYは12月17日にも開催される予定で、年2回実施している。なお、いただいたご意見については、執行部担当課へ伝える。	総務
15	鳴子	④	鬼首原台地区に地域拠点施設（ミニ道の駅）の設置について 1, 食堂 2, 買い物できる店（できない場合ーコンビニの誘致） 3, 直売所 4, オレンジカフェ 一人暮らし・高齢者の対応 5, 地域内交通の拠点と再構築 6, 交流人口増への対応案内所	ご意見として伺う。	総務
16	鳴子		鬼首地区の人口も昭和30年代には3,000人を超えていたが、現在では700人台まで減少し続けている状態である。 このまま減少が続くと、鬼首地区の存続すら難しく基幹産業はじめ、この恵まれた大自然の環境さえも守ることができなくなる。 過疎化は止めることはできないかも知れないが、努力を続けることによって遅らせることはできるかと思っている。 過疎と暮らす住民の心配をご理解の上、適切なご指導と特段のご高配をお願い申し上げます。		総務

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管委員会等
17	加美町	④	江合川付近の浸水、冠水は台風の時期に毎年被害を耳にします。できるだけ早く、根本的な解決をお願いしたいです。	【執行部の対応・回答】 江合川付近の江合、福沼地区などは公共下水道の事業計画区域外となっている。今後の公共下水道事業による雨水幹線等の整備については、現在策定中の雨水管理総合計画において、雨水対策の全体計画区域を対象に、重要度や緊急度などを考慮しながら、当面の整備予定区域について、今年度末の策定に向け、作業を進めている。 また、下水道事業が始まるまでの対策として、局所的なボトルネックの解消や普通河川の浚渫など既存施設の排水能力を高められる効果的な対策を講じていく。	建設
18	加美町	④	大崎市を盛り上げるイベント実施をお願いしたい。	市内各地でイベントが再開されてきている。市の広報などでも周知されているので積極的に参加してほしい。	産業
19	鳴子	④	鳴子という温泉地だからこそできるプラン、ツアー等を行うべきと考える。陸羽東線と絡め、鉄道マニアにも一般人にも受けやすいイベント列車を運行（例SLなど）し、地域の魅力を生かしてみたい。 入湯税は目的税なので、温泉管理（毎年のレジオネラ検査）に関して、少額でもいいので、各旅館に補助金を市から出せないものかお願いしたい。	【総務常任委員会回答】令和4年度の入湯税は66,283千円の収入があり、全ての入湯税は観光振興事業、温泉事業、観光施設維持管理経費に充てられている。 【産業常任委員会回答】 飲酒が可能なイベント列車が陸羽東線で実証試験をされているようだ。	総務 産業
20	松山	④	地域活動の機会が少なくなってきたから、情報の差が広がったことによる問題は地域コミュニティも低くなり行政の事業の推進にも悪い方向になっていることから、お金も多く支払してしまう。情報の機会を多くしていくこと。	ご意見として伺う。	総務
21	古川	④	市議会において、改憲、護憲、どちらの立場でもいいので、意見書を提出し討論をするのは有意義だと思う。全国の自治体でも改憲、護憲どちらの内容にかかわらず、意見書を採択している議会もある。	市議会における改憲や護憲に関する意見書の提出と討論は、民主的な価値を尊重し、市民の多様な意見を反映させる重要な手段である。どちらの立場にも意義があり、両立場の議論が行われることは、豊かな意思決定の一環です。議会の中で改憲や護憲についての声が上がった際には、あらためて議論してまいります。	議運
22	三本木	①	子育て支援について ①一番は子育てで親に聞くのが一番だと思います。 ②一番は結婚しない人が多いこと。 ③三本木地域には住む所が少ない（新居） ④男性の育児休暇と父親の育児参加が少ない。	①保護者のニーズや要望を子育て支援事業に反映することは重要と認識している。アンケートやワークショップ等の声を聞く場を設けるよう執行部に提言していく。 ②本市では、独自の婚活支援情報ポータルサイトを運営し、民間事業者等が実施する婚活情報の発信を行う取組や、大崎定住自立圏での青年交流推進事業の実施、マッチングや婚活イベントでの出会いを支援するみやぎ結婚支援センターとみやぎ青年婚活サポートセンターの入会金の助成など、多様な出会いの場と個別ニーズに即したマッチング機会の創出を軸に取り組んでいる。 ③新居の整備や住宅政策の見直しを含む包括的なアプローチについて執行部に申し伝える。 ④育児休業の取得状況については、母親が約8割、父親が約1割と圧倒的に男性の取得率が低いことが調査で明らかになっており、その理由では家庭や仕事の事情だけでなく、制度の有無や経済的な影響が挙げられた。 育児休暇制度の改善や啓発キャンペーンの実施を執行部に提言していく。	民生

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管委員会等
23	三本木	③	陸羽東線の利活用について、特別列車（観光・イベント・貸切）、古川駅周辺の整備（または大崎市のすばらしい観光地を見つける）、石巻、酒田線の早期開通、全国的な土産品等、ちゃんこ鍋店、酒の飲み比べ、ご飯の食べ比べなどの事業を行い、利用者の向上を図ってみたいかどうか。	<p>【産業常任委員会回答】 参考になるご意見として受け止め、産業経済部につなぎたい。</p> <p>【執行部の対応・回答】 ■石巻、酒田線の早期開通 石巻酒田線、通称「みちのくウエストライン」については、宮城、山形両県の関係機関において、大崎市でフォーラムを開催するとともに、両県知事がそろって、斉藤国土交通大臣、鈴木財務大臣、茂木自民党幹事長への要望活動を実施した。また、宮城国道協議会においても、折を見て国への要望を行い、早期実現に向けて進めている。</p>	産業建設
24	三本木	①	子育て支援について ①子どもを連れていっても大丈夫な職場を作った会社へ支援していただきたい。 ②一時預かりを充実させて欲しい。 ③三本木地域の子供たちは三本木の幼稚園に優先的に入園させて欲しい。	<p>①支援にあたっては恒久的な財源が必要のため、国や県の動向を確認しながら支援策について調査研究するよう執行部へ提言していく。</p> <p>②待機児童が解消され一時預かりのニーズが減少したことから、民間保育所では現時点では1か所、それ以外は全て公立で実施しており、利用にあたっては各施設へ確認をお願いしている。 今後、予約や利用のしやすさ等、利便性の向上に努めるよう執行部に提言していく。</p> <p>③現在は、父母の就労状況やひとり親家庭等の状況を数値化し、点数の高い児童から入所を決定している。 ご要望として伺い、執行部へ申し伝える。</p>	民生産業
25	古川	④	排水問題については、我々の地域も大江川の越水がいつも発生している。川の中の除草はどうなっているのか。いつも伸び放題です。大江向地区の排水は国道347号から陸羽東線（土手）に向かって堀を使用し流している。しかし、堀の下流が上流よりも高いために水が流れ切らず、常に滞留するため虫が湧いており、臭いに関する意見もある。	<p>【執行部の対応・回答】 宮城県が管理する一級河川の大江川は、度々溢水し冠水被害が発生しているため、宮城県に対して堆積土砂の撤去や水草の除去、板柵の改善など具体的な改善要望を提出している。しかしながら、水草の繁茂などの影響もあり、今年の降雨でも2回溢水し冠水被害が発生しており、適切な維持管理をしっかりと流れが悪い状況を改善するよう、引き続き強く求めていく。</p>	建設
26	古川	④	資料に議会の仕事として、④市の仕事が正しく行われているかどうか（調査・監視権）と記載されているが、自ら調査（反対意見や疑問等を持っている市民へも）を積極的にやっているのか。市執行部の説明を鵜呑みにしていないか。クロマツに関して、この点を痛感した。具体的には、私を含む三人が提出した請願書（追加、資料も含む）に記載している。 調査せず（形式的でなく）、市執行部の説明を鵜呑みにし、賛成ありきなら、議会の責務を放棄していることであり、議会は不用である。	ご意見として伺う。	議運
27	古川	④	執行者である市の行政に対して、議会は市民の代表者として市民の声を良く聞きながらもっと行政をチェックして欲しい。	市議会が市民の代表者として行政をチェックする役割は、極めて重要と考える。市民の意見を取り入れつつ、行政の活動や施策を適切に監視し、市政の向上に向け努力していく。	議運
28	古川	④	議員は誰にも忖度するとなく、市民の代表として、しっかり市政に目を向け、不正をチェックしてほしいと思います。そして大崎市がますます活性化するような提案を積極的にすることを心から願っています。		
29	古川	①	子育て支援の対策として、義務教育の無償は教科書、授業料だけで、食育は手弁当を持たせようと思っている人がいるのでビックリしてしまう。給食で皆と一緒に、毎食いただけるようにせねばならないと思う。	ご意見として伺う。	総務

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管委員会等
30	古川	④	治水の一つに、大江川への対処があります。河道の草や土砂の撤去、板柵の箇所をコンクリートで整備、管理道路の舗装とかさ上げ、大江川排水機場と米袋のポンプの増設、増強をして、地域住民 安全安心を与えてほしい。	【執行部の対応・回答】 大江川については改修整備促進委員会から宮城県に対し要望書が提出されているが、本市でも堆積土砂の撤去や板柵の改善など具体的な改善要望を提出し、適切な維持管理をしていただくよう求めている。また、国や県も入った流域治水部会で現状を訴え、地域の皆様が安全で安心して暮らせるよう対策を検討していく。	建設
31	鳴子	③	陸羽東線への通常利用を市民に促してほしい。観光客頼みでは限界がある。大崎市職員、議員が毎日利用するシステムをつくること。何かしらの委員会で市役所、各支所へ市民を集める際はまず、「JR利用を、乗車代金をお足代として支払います」と伝えること。市役所職員、議員が「車を使わない!」と意識行動を変えてほしい。	市職員による公共交通（JR、バス等）を利用した公共交通通勤デーを令和5年5月から本格的に実施している。また、JR陸羽東線の存続に向けた対策として、陸羽東線活用促進検討会議の設置、陸羽東線の利活用実態調査、パーク&ライド実証事業、陸羽東線沿線活性化助成金交付事業などの取組を行っている。 持続可能な公共交通網を維持していくことは必要であると考えているため、引き続き調査を行っていく。	総務
32	鳴子	④	スポーツ振興に力を入れているが、文化振興が非常に弱い。市外、県外と比べると、あまりにもレベルが低い。文化レベルが低いイコール知的レベルが低い。非常に恥ずかしいレベルを改善してほしい。	文化振興事業については、学校アウトリーチ事業として、音楽アウトリーチ、文化・芸術のアウトリーチ事業を行っている。また、一般市民向けに朗読劇のワークショップ事業も展開している。芸術に寄り添い親しむような事業展開ができるよう、提言していく。	総務
33	鳴子	④	中心市街地、周辺地域の区別なく、その場所で今後も暮らすことができるようにするためには、それぞれ何が必要なのか、特に自営業、農業などは、経済的に立ち行かなくなっている。街の中はシャッター通り、農地は荒れ放題。これが改善されなければ、暮らしていくことはできない。本当にシビアな議論が必要だと思う。もちろんこれは全国共通のテーマであるが、ぜひ大崎でいい施策が出てくることを期待する。	農業については、高齢化や担い手不足など状況は厳しいものの、新規就農者や農業継承者の数は少しずつ伸びており、ぜひ大崎市で農業に携わりたいと思っただけのような仕組み作りやサポート体制をさらに広げることが必要である。	産業
34	古川	①	教育の無償化なら総務常任委員会、子育て支援なら民生常任委員会と簡単に分けるのではなく、より市民のためになること、という視点で給食費無料化問題に取り組んでほしい。	ご意見として伺う。	総務 民生
35	古川	③	陸羽東線の利活用について ①陸羽東線が大崎市にとって必要であるかどうか。 ②利用者の内訳はどうなっているのか、把握が必要。 通常利用者（通学・通勤・病院・買物など） 観光利用者（岩出山・鳴子方面の観光施設の整備） 場合によっては、ダイヤ改正する。 ③東京・仙台方面からの観光客の集客策が必要。	【総務常任委員会回答】 ①持続可能な公共交通網を維持していくことは必要であると考えている。 ②全体での利用者は1日あたり708人（令和4年）だが、利用者の内訳は把握していない。ダイヤ改正についてはJRとの協議も必要なことから、ご意見として伺う。 ③JR陸羽東線の利用促進及び同線沿線の活性化を目的として、駅前広場その他の駅周辺施設を活用したイベント等に取り組み団体の創出並びに活動を支援するため、陸羽東線沿線活性化助成金交付事業の補正予算を9月に可決した。イベントのみならず、その他の集客策についても引き続き調査を行っていく。 【産業常任委員会回答】 まずは存続を前提に考えたい。市では利用者の把握と意向調査のためのアンケートを実施したりしている。イベント等も企画し、多くの方に利用していただけるような取り組みに期待したい。	総務 産業

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管委員会等
36	古川	④	大江川、古川江等の整備・改修について、一昨 year 大江川沿いの行政区長が中心となって「大江川整備改修促進委員会」をつくり国・県・市に要望してまいりました。数年前の渋井川、昨年の名蓋川は堤防の決壊でした。いつ堤防が切れるのか、どこが切れるのかという不安が尽きません。しかし、私どもが住む栄町は大江川と古川江に挟まれた冠水常襲地帯です。ちょっとした短時間の豪雨ですぐに水が上がります。昨年は6月下旬～7月半ばまでに3回越水し、床上・床下浸水が数10世帯にのびりました。今年度も7月だけで2,3回越水しています。河床浚渫, 下流部の排水ポンプを増設するなど早急な対策をお願いいたします。	【執行部の対応・回答】 近年の気候変動に伴う豪雨災害が激甚化, 頻発化し, ハード対策だけでは難しくなっていることから, あらゆる関係者が協働して, 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策をハード・ソフト一体となって流域治水に取り組んでいく。大江川は今年の降雨でも2回溢水し冠水被害が発生しており, 先ずは大江川沿川の被害軽減が図れるために, 堆積土砂の撤去や板柵の改修など, 適切な維持管理により流れが良くなるよう, 河川管理者の宮城県に対して, 引き続き求めていく。	建設
37	古川	④	西古川地区通学バスについて バス停が遠くて結局自分たちで送迎している。ほとんど乗ってない日がある。バス停の見直しが必要ではないか。	本市ではスクールバスの運行基準を定めており, 通学距離が片道2キロ以上(低学年)・4キロ以上(高学年)・6キロ以上(中学生)の児童生徒をスクールバス利用の対象者として, 対象行政区ごとに判断をしている。また, 今回ご意見をいただいた古川西中学校区のバスの運行については, 通学部会の保護者の方たちから運行ルートやバス停の位置についてご要望やご意見をいただき, その都度現地を確認し, 学校とも話し合いを行いながら対応してきた。個別のバス停の見直し等については担当課にご相談をさせていただきたい。	総務
38	古川	④	大崎市議会第1回定例会の3月3日の本会議で請願採択に反対討論を行った議員の発言について。 市議会本会議での重大な発言であり, 市民に迷惑をかけたと言う認識はないのか。	ご意見として伺う。	議運
39	鳴子	③	鳴子温泉駅にエレベーターと, ホームの手すりを設置してもらいたい。 鳴子は温泉で成り立っている。少子化と不景気により温泉街は衰退の一途を辿っており, 観光客の目にもそのように映っていると思う。観光客以外に病気の療養などの湯治を目的とする人たちへの配慮として, 駅にエレベーターの設置や視覚障がい者や高齢者, 体の弱っている人たちのための手すりの設置は必須と思う。	バリアフリー化についてはJRに要望しているが, 赤字ローカル線のJR陸羽東線の駅機能の拡充整備には消極的である。地域公共交通再構築事業の活用を視野に引き続きJRと協議を進めるよう, 執行部担当課に提言していく。	総務 民生 産業
40	鳴子	④	温泉のホテルや旅館の入浴介助スタッフ育成が必要。 温泉利用客の中でも介助が必要な人達のための福祉サービスとして, 旅館やホテルの入浴介助スタッフを育成する。九州の霧島温泉では, 病気療養に来る人, 障がいがある方々に対して予約時に介助, 入浴補助等の必要の有無を尋ね, 必要な時はホテルがスタッフに連絡するようになっている。これによって, 資格を有する人達の働き口もでき, 介助を必要とする客たちは安心を買えるし, リピーターにつながると思う。また, 温泉施設の浴室内部にも手すりが必要と思う。 高齢者や湯治客の利用を考えると, こういったサービスも必要な支援ではないか。	ご意見として伺う。	民生 産業
41	鳴子	③	陸羽東線の各駅に本の書棚を設置する。待ち時間や乗車中の読書に寄与できる。 陸羽東線図書館と題して, 県内及び全国に呼びかけ寄付してもらう。また, 返却は陸羽東線の駅ならばどの駅で返却しても良いことにすれば自動的に運営されていくのではないか。 移動図書館との提携も視野に入れても良いと思うが, 陸羽東線圏内で行うことで, 乗り降りが本の移動となり, 実質, 図書館職員が不在でも成り立つのではないかと思ひ提案する。	ご意見として伺い, 執行部担当課へ伝える。	総務

No.	地域	テーマ	提言内容	回答	所管委員会等
42	鳴子	③	<p>日中の空いている時間帯の陸羽東線の利用として、習い事を教える。</p> <p>曜日によって紙芝居、本の朗読会、英会話などの外国語、折り紙のボランティアを募り、習い事が受けられるサービスと連携し乗車率を上げる。</p> <p>陸羽東線が動く教室として親子の交流の場になる。かつ、子育て支援にもつながるのではないかと。</p> <p>講師側は教室のチラシなどを広報でき、乗客も無料で利用できる。地域の人と人との交流の場になり、話題となり、利用が見込めると思う。車がない人や、車の運転ができない高齢者の方に陸羽東線を利用してもらうことにもつながると思う。検討をお願いしたい。</p>	ご意見として伺い、執行部担当課へ伝える。	総務
43	鳴子	③	<p>陸羽東線内でスタンプラリーのイベントを行う。最近では大崎市役所内で行われた刀剣の展示会の効果で、県外からの観光客が増えた。催しに合わせて、陸羽東線の各駅にスタンプラリーを設置し、期間内に集めたスタンプの景品として大崎市の特産品やマスコットキャラクターに関連するグッズを用意する。</p> <p>観光客にとっては観光先の候補が増え記念にもなるし、近隣の方もマイカーを利用するよりも陸羽東線の乗車に意識が向くと思うがどうか。</p>	宮城県で10月から陸羽東線周遊スタンプラリーが実施される。その内容に注視し、執行部への提言に生かしたい。	産業
44	鳴子	④	<p>空き家対策の重要性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題 <p>鳴子地域は空き家が多いが、空き家バンクへの登録が少なく、利活用が進んでいない。移住支援組織として、宮城おおさき移住支援センターcu:rus(くーらす)が存在するが、大崎市が広大であるため古川を中心とした活動では周辺の過疎地域での活動になかなか人手が割けていないのが現状である。</p> <p>川渡温泉観光協会では、新規に起業したIターン者、Uターン者による会員数が増加しており、地域の活性化に貢献している。川渡への移住希望者は多いが、活用できる空き家が少ないことがさらなる活性化を妨げる大きな障害となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案 <p>過疎地域(鳴子)専従の移住促進を目的とした地域おこし協力隊員の配置</p> <p>活動内容: 空き家バンクへの登録促進、移住希望者への情報発信</p> <p>配属先の例: 宮城おおさき移住支援センターcu:rus(くーらす)、公民館、その他地域づくり関連組織(観光協会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果 <p>移住者の起業率は高く、空き家の活用によって人口減少対策だけでなく、産業振興対策としても大きな効果が期待できる。</p>	<p>空き家対策については、昨年2月に第2次大崎市空き家等対策計画を策定し、5年間の計画期間において、空き家問題に総合的に取り組むこととしている。</p> <p>空き家を活用しながら本市の魅力を発信し、地域おこし協力隊の活用についても、他の自治体の先進事例も参考にしながら、移住定住促進につなげていけるよう、調査を行っていく。</p> <p>なお、いただいたご意見については、執行部担当課へ伝える。</p>	総務
45	古川	④	<p>江合川かわまちづくり協議会(以下「かわまち協議会」という。)等について</p> <p>「江合川かわまちづくりはどうなっているか。進んでいるか。」と複数の市議会議員と地区住民から同様の趣旨で聞かれることがある。「分からない。」と話すと、「それはおかしくないかと。」言われて困ることがあった。</p> <p>これまで桜ノ目地区会のごみ処理場に係る事務局として、区長会に相談して体育協会に参加を働きかけてきた。</p> <p>当然処理場があり、かわまちづくりが計画されている地区の行政区長として、諮られると思っていたが、いつの間にかかわまち協議会が設立されていた。</p> <p>地区の環境整備・地域振興は、地区からの要望に基づいて行政と地区の代表が話し合い西地区周辺協議会を設置したところであり、新処理場稼働後は協定に基づきまちづくりなどで話し合い、議題などは地区会長及び同事務局を通じて調整してきた。既にかわまち協議会が設置され活動しているので計画づくりを見守り支援しつつも、今後は西地区周辺協議会の下部組織と位置付けし、組合事務局施設整備課(環境保全課含む)は独自に判断行動することなく、これまで同様に地区会長及び事務局と意見交換の上、連携して取り組むよう求める。</p>	ご意見として伺う。	総務

令和5年 議会報告・意見交換会（団体との開催）
【質問・意見・要望の要旨，回答の要旨】

凡例

テーマ：アフターコロナにおける地域活性化について
 ・子育て支援
 ・物価高騰対策
 ・陸羽東線の利活用
 ・その他

所管委員会等：議運…議会運営委員会
 総務…総務常任委員会
 民生…民生常任委員会
 産業…産業常任委員会
 建設…建設常任委員会
 情報化…情報化対策特別委員会
 コロナ…新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果，対応状況 など	所管委員会等
1	多様な学びをつくる・みやぎネットワーク	保護者からの相談件数等の増加もあり，運営の厳しい状況が続いている。もう1人支援員の増員をご検討いただきたい。	ご意見として伺う。	フリースクール等の民間施設を利用する児童生徒に対し，大崎市子どもの心のケアハウスより支援員を派遣している。不登校の児童生徒が増加している背景があるため，支援員の増員については，ご意見として伺い，執行部担当課へ伝える。	総務
2	多様な学びをつくる・みやぎネットワーク	不登校児童生徒への対応方法や相談窓口，フリースクール等の情報量や認識が学校によって差がある。各学校への情報共有をお願いしたい。	ご意見として伺う。	保護者だけでなく学校との情報共有，連携，協力体制の構築は重要であると捉えている。各学校で共通の認識を図る機会も設けているが，学校によって認識の差が出ないように，執行部担当課へ伝える。	総務
3	多様な学びをつくる・みやぎネットワーク	大崎市では，不登校児童生徒数が公表されていない。研究や多方面からの協力を得られるという観点からも公表していただきたい。	ご意見として伺う。	ご意見として伺い，執行部担当課へ伝える。	総務
4	大崎市スポーツ少年団	少子化により子どもの数が少なくなっている。学校間をまたいでの活動が必要だと考える。	ご意見として伺う。	市は現在，休日の学校部活動地域移行推進計画の策定をしている。大崎市部活動地域移行推進協議会を立ち上げ，意見交換会も実施している。さまざまな意見も取り入れながら計画に反映させていくとの報告を受けている。議会としても学校と地域が連携を図り，持続可能な地域クラブ活動となるよう調査を行っていく。	総務
5	大崎市スポーツ少年団	部活動の種目が減少しており，選択肢が少なくなっている。小学校のときにあった種目が中学校の部活動にはない場合もある。	ご意見として伺う。		総務
6	大崎市スポーツ少年団	規模の大きい古川地域の学校と古川地域以外の学校を分けて考えるべきである。	ご意見として伺う。		総務
7	大崎市スポーツ少年団	指導者の資格取得料，資格更新手数料，車での移動等の経費は自分持ちである。議会は指導者に対する対価を，どのように考えているのか。	ご意見として伺う。		総務
8	大崎市スポーツ少年団	試合や競技会場の確保が困難である。廃校になった学校は，練習場としては使用可能だが，試合には使用できない場合がある。	ご意見として伺う。		総務
9	大崎市スポーツ少年団	ジャージやユニフォーム代などにお金がかかる。経済的に余裕のない家庭の子どもをどのように参加させるかが課題である。	ご意見として伺う。		総務

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
10	私立保育園園長会	少子化が11年も前倒しに進んでいる現状で、合計特殊出生率が宮城県はワースト2位となっている。 市の税収を活用して大崎市でも何かできないか。 我々も協力できることはないか。 人口減少は緩やかだと言うが、子どもが少ないのは課題である。	結婚する人が少ないことと所得はリンクしていると考えている。	令和5年当初に、初めての待機児童ゼロを達成した一方で出生数の低下により民間施設の経営が厳しい状況にあることは認識している。 第2次大崎市公立保育施設民営化計画において、公立施設が受入れ数を調整することで、民間施設の利用者数を確保するものとし、また、民間参画が難しい地域においては、公立施設が保育サービスの役割を担うものと整理している。 なお、いただいたご意見については、執行部担当課に伝える。	総務 民生
11	私立保育園園長会	子育て、少子化対策が市民に見えていないのではないかと。 大崎市は子どもを産むこと、育てることに優しく印象である。	今後の子育て支援策についてわくわくランドなどの効果について、アンケートをして今後考えるとの回答だが、議会としてももっと早く進めるようチェックしなければならなかったと反省している。 また、周産期医療センターの活用も重要と考える。 まずは結婚することが大事であり、また第1子がなければ、第2子、第3子はない。	本市の子育て支援策については、広報誌やウェブサイトを通して情報発信をしているところだが、SNSの活用等、情報発信のあり方について検討する必要があると考えるため、執行部に提言していく。	民生
12	私立保育園園長会	現状では定員数を上回り預かっているが、兄弟で2～3人の家庭が多い。 待機児童解消は単純に子供が減って数的になくなっただけである。 今後、私立保育園等が潰れていくことが想定されるが、公立施設の入入れ数を調整して解消する大崎市の考えは無責任である。	ご意見として伺う。	第2次大崎市公立保育施設民営化計画において、公立施設と民間施設が併存する地域における需要の減少への対応は、公立施設が受入れ数を調整することで、民間施設の利用者数を確保するものとし、また、民間参画が難しい地域においては、公立施設が保育サービスの役割を担うものと整理している。	民生
13	私立保育園園長会	共働きが標準になっていて、女性が働く職場がない。男女共同参画と言うが、女性管理職のいるような企業は少ない。	ご意見として伺う。	本市では、大崎市男女共同参画推進基本条例に基づき、審議会等の委員選任は男女比率の均等な構成に配慮すること、また職員の任用にあたっては同様に登用を推進するよう規定している。 また、審議会委員等の女性登用率の目標値を定め、女性が政策・方針決定過程に関わる機会の拡大に努めている。 企業にも男女共同参画がより浸透していけるよう、引き続き調査を行っていく。	総務
14	私立保育園園長会	子育て支援施設を整備するのに、我々民間の意見を取り入れて欲しい。山形市は子供が楽しめる施設が充実している。 また、包括支援制度が始まったが、生まれる前の相談窓口として、官民の連携していけないか。 子供を遊ばせる地域なのか、子供が遊びたいと思える地域なのかが重要である。果たしてわくわくランドはどうなんだろうか。 なおさら、今の若い保護者（女性）は頻りにSNSで情報交換していて、どの自治体の子育てがしやすいか把握している。 山形市では、検討会に子育て世代や保育団体の意見を施策に反映してくれる。	わくわくランド設計時に山形市を視察したが、民間の意見を聞いていなかったようだ。	地域全体が協力して環境を整備し、魅力的な場所にするためには民間の意見や地域住民の声を取り入れることは非常に重要と認識している。 意見を徴収する場やSNSを活用した情報発信等を設けるよう執行部に提言していく。	民生
15	私立保育園園長会	大和町、富谷市などは、町の未来の設定が子供に置かれているのが間違いない。職員も少子化対策、子育て支援をやるんだという熱量が違う。	ご意見として伺う。	ご意見として伺い、執行部に申し伝える。	民生

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
16	私立保育園園長会	大崎市の子ども・子育て会議でのことだが、第2子以降の保育料や給食費の無償化について、今後のプランを問うと、教育長からは自治体間競争になるので考えていないとのことだった。大崎市は子育てには向いていない。就職の折にも、移住・定住の比較対象になったと思う。	ご意見として伺う。	本市では、3歳以上児及び3歳未満児の第3子以降の保育料は無償となっているが、その他の3歳未満児の保育料については父母の市民税所得割の課税状況により決められている。3歳未満児全員の保育料及び給食費の無償については、ご意見として伺う。	総務 民生
17	私立保育園園長会	誠心短大でも、保育士余りの状態にあり、地元で就職できず、市外に流出している。	ご意見として伺う。	誠心短期大学の就職内定地域は、市内が47%、市外が53%と半数以上が市外に流出している状況である。求人市場の広がりや給与格差等、様々な要因がある中で、保育ニーズの需要の減少が要因の一つと考える。ご意見として伺い、執行部に申し伝える。	民生
18	私立保育園園長会	今ある補助金は、当時の議会と意見交換して進んだものである。今後、お母さん達が働ける場が必要と思うがいかがか。	地方創生予算の活用が必要と考える。議会議員も職員も勉強会や意見交換会が益々必要と考える。	本市では、待機児童の解消による保育施設の拡充や子育て世代包括支援センター、子育て支援拠点施設（わくわくランド）を展開し、相談窓口の充実等、働く親のための環境整備を図ってきたところである。今後、テレワークやフレックスタイム、時短勤務等の柔軟な労働環境の促進や働く親のための助成金や補助金等、更なる支援策について調査研究するよう執行部へ提言していく。	民生
19	私立保育園園長会	今は大和町に住んでいるが、住宅地に一丁あたり2から3か所の公園があり、しっかり管理されており、ブランコと砂場だけだが、親子で遊んでいる。一方で大崎市は雑草が生えたままになっている。公園の維持管理をしっかりしてほしい。わくわくランドは、リオーネに入った時点で考え方が間違えだったと思う。ただ預かるだけの施設になった。	浦町児童公園など既存施設の利活用等、再整備すべきと考える。	ご意見として伺う。 【執行部の対応・回答（建設常任委員会所管分）】 大崎市の公園については、建設部、民生部、産業経済部とそれぞれの部署にて管理をしている。 なお、作業の頻度や時期によっては、利用者のニーズに合わない場合があるが、適切な維持管理に努めていく。 また、建設部でも84か所の公園を管理しているが、認知されていない公園もあると思われるので、多くの方々に利用してもらえるよう周知方法など検討していく。	建設 民生
20	道の駅おおさき	道の駅おおさきの施設を屋根付きとすることはできないか。	屋根の設置が可能か否か調査させていただく。	【執行部の対応・回答】 広場上屋など屋根付き部分もあるので、施設の運用などの工夫により対応していきたい。	産業
21	道の駅おおさき	例年10月に開催される新米まつりの開催時期を早めることはできないか。	新米の収穫時期に合わせて、年々早まっているのが現状である。	【執行部の対応・回答】 収穫時期を勘案しながら、主催の大崎市古川地域農業振興協議会と調整しながら、必要に応じて検討していく。	産業

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
22	道の駅お おさき	昨年7月豪雨を踏まえた、現状の大崎市での対策の概要を教えてください。	国・県への要望に加えて、田んぼダムや流域治水の考え方で減災に努めていくとの報告を受けている。またアプリを使った被災状況の即時共有や、市内駐車場の非常時の利用についても連携が進められている。	昨年7月の豪雨の際には、市民向けの情報発信が課題とされ、所管委員会において調査してきた。令和5年6月議会において、総合防災情報システムの予算を可決した。このシステムを導入することにより、リアルタイムで市民と災害情報を共有することができるようになる。 また、昨年の豪雨により甚大な被害が発生した多田川流域については、その後策定された鳴瀬川水系（多田川流域）緊急治水対策プロジェクトの実践により、河川の治水安全度の向上、市街地の浸水被害の軽減を図っている。今後も市民の安心安全のため、引き続き調査を行っていく。	総務 建設
23	川渡温泉 観光協会	物価高の負担が大きい、サービス料への転嫁を実施したものの、客への影響がないか不安が残る。	価格高騰については行政として対応していくべきと考える。しっかりと支援策を検討するよう執行部に申し伝える。	【執行部の対応・回答】 価格高騰対策として必要な補助事業などを検討してまいりたい。	産業
24	川渡温泉 観光協会	人口減少への対策は。	自然増はなかなか望めないと考えている。ご意見として伺う。	人口減少は本市だけではなく、国全体の課題であるため、国の政策を注視していく。	総務
25	川渡温泉 観光協会	国際交流等海外からの観光客に可能性を感じるが、受け入れ対応が不足していると感じる。	ご意見として伺う。	【産業常任委員会回答】 インバウンド対策は重要である。まずは多くの方が来訪している台湾をターゲットとし、積極的に発信していきたい。 【執行部の対応・回答】 台湾の旅行会社に対するセールスコールを行い、インバウンド需要をつかみ、本市への集客を図ってまいりたい。	産業
26	川渡温泉 観光協会	地域交通対策に不便を感じる。せめてタクシーが呼べるような環境整備は必要であると考えます。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。	総務 産業
27	川渡温泉 観光協会	Uターン、Iターン者が活躍する機会が目立ってきている。受入れにあたって、空き家問題とのねじれを感じる。空き家バンク等の利活用が促進されると思うがいかがが。宮城おおさき移住支援センターcu:rus(くーらす)は古川中心に感じる。また、移住定住に特化した地域おこし協力隊の活用を推進してはどうか。移住政策に対する議会の考えを伺いたい。	提案のように移住しやすい環境づくりは大切であると考えます。また、地域おこし協力隊の活用については、議論していく必要があると考えている。	空き家対策については、昨年2月に第2次大崎市空き家等対策計画を策定し、5年間の計画期間において、空き家問題に総合的に取り組むこととしている。空き家を活用しながら本市の魅力を発信し、地域おこし協力隊の活用についても、他の自治体の先進事例も参考にしながら、移住定住促進につなげていけるよう、調査を行っていく。	総務
28	川渡温泉 観光協会	個人で誘客対応することに負担がかかる。全体で海外観光客等に向けたプロモーションしてみたいかがが。	北海道の富良野市と美瑛町の例では、SNS等の発信を訪問客が上手に発信している。魅力の切り取り方で個人発信を促す手段が効果的ではないかと考える。	【執行部の対応・回答】 大崎市公式InstagramなどSNS発信に民間を絡める手法やなどを研究し、引き続きプロモーションに力を注ぎたい。	産業
29	川渡温泉 観光協会	バタPAYの事業について誰がターゲットなのか。支援策が宿に対する事務作業負担が大きかった。キャンペーンを利用する側も、受け入れる側も手続きの不便が目立った。もっと利用しやすくしてほしい。	仙台圏、都市圏をメインターゲットとして施策を展開している。旅館それぞれの恩恵と合っていない部分も多く、個々の戦略をまとめることは難しいことは理解している。利便性については委員会でも検証し、執行部に提言してまいりたい。	【執行部の対応・回答】 ターゲットは、①鳴子温泉の宿泊施設及び観光施設に対する支援、②市の地域通貨としてのバタPAYの普及。③JR陸羽東線や市バス、タクシーといった、公共交通の利活用促進の3つであり、鳴子温泉地域ではバタPAY登録事業者が実施前の2倍に伸びており、観光施設からは概ね好評を得ている。	産業

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
30	川渡温泉観光協会	観光協会等団体の補助事業決済権について、各地域単位で合意形成が取りやすいが策はあるか。	グループ補助金等をイメージするが、市としてはクーポンの発行等を行ってきた。執行部が企画する上で、皆様からこのような事業にして欲しいと要望があると企画しやすい。ぜひ具体的な案をあげていただきたい。	【執行部の対応・回答】 地域との話し合いを重ね、5地区一体となったニーズの把握を考えていく。	産業
31	川渡温泉観光協会	国民保養温泉地としての追求をすべきと考えるが、その視点での戦略はないか。	湯治文化ビジネス創造プロジェクトで実施した温泉プラスアルファの事業スタイルが浸透しつつある。移住者も含め個人事業の頑張りが成果を出していることを踏まえ、移住促進と国民保養温泉地の考えを軸に今後展開すべきと考える。	【執行部の対応・回答】 鳴子温泉郷観光協会との考えをすり合わせし、地域一体となった考えで推進する必要がある、観光協会と官民協働で策定した地域計画を基に進めていきたい。	産業
32	川渡温泉観光協会	若手の人材育成をすべきと考える。海外研修等を実現できないか。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。	総務
33	川渡温泉観光協会	入湯税の有効活用策を考えるべきではないか。	今後の課題として受け止める。	令和4年度の入湯税は66,283千円の収入があり、全ての入湯税は観光振興事業、温泉事業、観光施設維持管理経費に充てられている。	総務 産業
34	東鳴子温泉観光協会	入湯税について、目的税に沿った利活用ができるように検討してほしい。	有効に活用できるよう執行部に提言していく。	地域社会の声を取り入れつつ、地域経済を活性化するような事業に充てるよう執行部に提言していく。	総務 産業
35	川渡温泉観光協会	廃校の利活用について貴重な資源と捉え、移住支援や施設利用の促進について議論を進めていくべきと考える。	ご意見として伺う。	廃校となった12校のうち、旧真山小学校と旧西古川小学校の活用は決定した。また、旧志田小学校、旧富永小学校は、地域や関係者等と協議を進めている。そのほかの8校は、現在のところ具体的な利活用方針の決定には至っていない。今後も地域との定期的な情報交換の場を設けていくとの報告は受けている。廃校となった学校の利活用については、移住支援での施設利用の促進も含め、調査を行っていく。	総務
36	東鳴子温泉観光協会	昨年はコロナ禍におけるクリーニング業界が補助金等支援対象になっていなかった。産業分類ではリース業にあたるが、エッセンシャルワークを支える業務として必要不可欠な業種と認めてほしい。	リネンサプライを取り扱う業界への支援体制が十分ではないことは認知している。今後補助の仕組みを市でも検討している。	【執行部の対応・回答】 令和5年度事業として、コロナ禍における原油価格の高騰による経費の増加を価格に転嫁することが困難な状況にあると認められるクリーニング事業者の事業継続を支援するため、支援金を交付している。	産業
37	東鳴子温泉観光協会	宿泊税の導入は要検討してほしい。	現在、その話題は県でも出ていない。方が一出た際には、議論していく必要があると考えている。	会場での回答のとおり。	総務
38	東鳴子温泉観光協会	パタPAY、宮城宿泊割についてスマホではなく、商品券に戻してほしい。	現状からの急速な変更は難しい。コロナ対策の補助金につき、非接触型であることが前提であったためスマホ対応が主軸となっている。カードについても端末の設置に費用がかかるため今後の議論していきたい。	【執行部の対応・回答】 今回の施策はパタPAYの普及という目的があった。今後の政策立案の貴重なご意見としていただく。	産業
39	東鳴子温泉観光協会	陸羽東線について、C58-239のSLを定期的に走らせてほしい。	JRとの関係性もあるが、実現できるように働きかけてみる	【執行部の対応・回答】 SLのみならず、観光列車の誘致については機会があれば実現を検討していく。	産業
40	東鳴子温泉観光協会	電気代の高騰について、電気料金の根拠について調べ、抑えるように働きかけてほしい。	国との関係性もあり、実の内容を知ることは難しい。夜間電力への切り替えなどの対応で低減に努めてほしい。	【執行部の対応・回答】 国の補助金を使った燃料高騰対策を検討してまいりたい。	産業

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
41	東鳴子温泉観光協会	玉造クリーンセンターの廃止に伴い、事業所から出る一般ごみの廃棄が大変不便になった。寛容性をもって対応してほしい。	ご意見として伺う。	ご意見として伺い、執行部担当課へ伝える。	総務
42	東鳴子温泉観光協会	陸羽東線の利活用について、リゾート列車は見栄えが良いが、通常運行の列車の外観が今ひとつである。観光列車としてのJRと協働できないか。	ご意見として伺う。	ご意見として伺い、執行部担当課へ伝える。	総務
43	東鳴子温泉観光協会	高校生などに聞いても鳴子温泉のことを知らず、長年の観光プロモーション不足が原因の1つである。地元事業者と執行部の考えに乖離があるのではないか。	視察で伺った下呂温泉で、70代くらいの女性旅行者に話を聞くことができたが、鳴子温泉は若い頃に行ったものの、今は遠くて足が向かないと言っていた。PRと合わせてアクセス改善も喫緊の課題と捉えている。	【執行部の対応・回答】 鳴子温泉郷観光協会など、地域の意見も頂戴しながら、各種プロモーションを実施していく。	産業
44	東鳴子温泉観光協会	人手不足についての問題が喫緊である。地域全体で共通の課題。行政や議会でも話題にあげてほしい。	行政としてどのような働きかけができるのか、執行部と共に考えていきたい。	【執行部の対応・回答】 現在鳴子温泉郷観光協会と本市では、持続可能な観光地としての体制整備を官民協働で考えており、引き続き支援していきたい。	産業
45	大崎市管工事業協同組合	市役所周辺の開発は進んだが近くの七日町、千手寺町はシャッター通りで商店街は衰退しているが、議会はどうか考えているのか。	三日町、七日町通りは無電柱化による交通の安全、安心と景観の改善を図っている。また、駅前再開発を進めようとしている。市は空き家対策と創業支援など行いながら、施策の充実を目指している。中心部の発展が市全体に波及すれば良いと思っている。	【執行部の対応・回答】 中心市街地の空洞化については重要な課題であると認識している。新庁舎建設や緒絶川周辺整備事業による効果や動向を検証し課題を整理しつつ、既存施設を生かしながら、まちのにぎわいや活性化につながる対策を引き続き関係機関と連携して取り組んでいきたい。	産業
46	大崎市管工事業協同組合	七日町通りの再開発など、中長期的な開発の在り方を考えてはどうか。	提言として伺う。	【執行部の対応・回答】 平成25年3月に策定した大崎市中心市街地復興まちづくり計画では古川七日町地区を「新たなまち暮らしのモデル地区」と位置付け、災害公営住宅の整備や民間主導による市街地再開発事業（マンション棟、地域交流センター等）、無電柱化事業（県事業）など様々な事業を実施し、にぎわい創出や居住人口の増加へ寄与するなど、一定の成果を見せている。 中長期的な開発の在り方については権利者や民間事業者の協力が不可欠であるため、市としても気運の高まりに応じて必要な支援を行っていく。	建設
47	大崎市管工事業協同組合	市内の開発などもあり、雨が降ると水足が早くなってきている、現在は排水機場等が機能しているが、今後、現状維持で行くのか、何か計画はあるのか。	市では現在李塚第一排水区管渠築造工事等が進行中である。古川・松山・三本木・鹿島台地域を対象とした雨水管理総合計画策定業務が委託で行われ、令和5年度中に終える予定となっている。	【執行部の対応・回答】 各地域で浸水被害が多発している中、雨水幹線などの整備には、膨大な事業費が必要であることから、限られた財源で効果的な事業実施が課題となっている。 今後の公共下水道事業による雨水幹線等の整備については、現在策定中の雨水管理総合計画において、雨水対策の全体計画区域を対象に、重要度や緊急度などを考慮しながら、当面の整備予定区域について、今年度末の策定に向け、作業を進めている。	建設

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管委員会等
48	大崎市管工事業協同組合	塚目駅の穂波への移転計画はなくなったと聞いたが、現在も道路工事が進められている。その辺の説明をお願いしたい。	残念ながら移転はしないことに決定された。理由は、県公安委員会から交通面で許可が得られないためである。今後の計画としては、執行部より現駅周辺の整備を住民の皆様の意見をいただきながら進めることの報告をいただいております。あ、道路は石名坂、さらには小泉方面まで延伸する予定となっている。	【執行部の対応・回答】 本路線は、都市計画道路稲葉小泉線として位置づけられており、現在、JR陸羽東線の交差部付近から国道347号までの区間を市道古南1号線道路改良事業として、踏切道の新設も含めて整備を進めている。また、国道347号から国道47号までの区間については、宮城県において道路新設改良を進めているところであり、いずれも令和7年度の供用に向けて整備を進めている。	建設
49	大崎市管工事業協同組合	先日、小野寺五典代議士の日本の防衛についての講演を聞いた。他国から実際に攻撃を受けた場合、どこに避難するのか。また、国とは具体的にどのように連携を取っているのか。	女川原発の避難計画同様に国の役割かと思うが、危機意識は持ち続ける必要がある。国は、自衛隊の指令基地など地下に移すとしている。県はいざというときは国道4号、47号の地下道を避難場所に指定している。	会場での回答のとおり。	総務
50	大崎市管工事業協同組合	JR陸羽東線の見通しはどうか。	現在、市では陸羽東線利活推進室を設置し、利活用促進に努めている。現在、1日708人(令和4年)の利用者を2025年までに1,000人、将来的には2,000人を目指している。	本市ではJR陸羽東線の存続に向けた対策として、陸羽東線利活用促進検討会議の設置、陸羽東線の利活用実態調査、パーク&ライド実証事業、陸羽東線沿線活性化助成金交付事業などの取組を行っている。持続可能な公共交通網を維持していくことは必要であると考えるため、引き続き調査を行っていく。	総務
51	大崎市管工事業協同組合	業界は人材難で困っている。管工事は高い技術力が必要であり、外国人というわけにもいかない。何かいい方法はないか。	ご意見として伺う。	地元教育強化、技術者養成プログラム導入、現場実習拡充、技能向上奨励など、複合的な取り組みで管工事の人材確保に努めることが必要と考える。	総務産業
52	大崎市管工事業協同組合	ふるさと納税の返礼品で、大崎市では何が多いか。	牛タン、米が多い。	会場での回答のとおり。	総務
53	大崎市建親会	子ども医療費はいつから無償化となったのか。	昨年10月から18歳まで所得制限なく無償化している。	会場での回答のとおり。	民生
54	大崎市建親会	資材の高騰分をすぐに単価に反映していただくことが難しい、スライドはあるが、簡単にスライドができ、単価が高騰した際にすぐに移行できるようにしていただきたい。 また、災害時にはすぐに対応している、大崎市建親会の団体の活動を認めていただき、各地域で会社が業をなせるように考えていただきたい。	ご意見として伺う。	資材の高騰対策として、最新の単価による適正な設計額の算出に努めている。公共工事発注の際の契約約款でスライド条項を規定しており、受注者から請求があれば、適切に対応することとしている。 また、本市では地元への社会貢献等から可能な限り市内業者を活用していく方針としているが、特定の団体を対象とした制度を設けることは、入札制度の競争性、透明性、公平性の観点により、慎重に判断すべき事項であると考えている。 災害対応のような緊急時には、大崎市建親会の協力が必要不可欠であると認識しているため、より望ましい制度構築を求めている。	総務建設
55	大崎市建親会	移住支援等はあるが、大崎市から若者が離れないために、地元の若者への住居支援を移住者支援同様に考えてはどうか。 一時的な支出は増えるが、農地から宅地になった場合には、固定資産税の税収が相当プラスになると考えられる。また、人口流出を食い止めることで、諸々の税収も期待できるので、投資として住居支援が必要と考える。	過疎地域の小さな街が手厚く支援している。大崎市では移住者向けの支援が主である。大崎市に既に住んでいる子育て世代や若者に向けた、わかりやすい住宅政策がまだまだ不十分だと感じている。 また、移住者のみでなく、既に住んでいる若者、子育て世代への住宅支援策はもっともである。過疎化が進んでいる地域の空き家の活用なども含めて執行部へ要望していきたい。	【執行部の対応・回答】 住宅購入等移住支援は、本市への若者世帯の移住を促進することを目的とした、おおさき市地方創生総合戦略に基づく事業である。第2期総合戦略においても取組の継続が求められているが、人口流出防止策としての住宅を取得しうる資力のある市民への(資産形成に寄与する)支援等については、総合戦略においてもうたわれていないことから、市としての政策決定が必要な事項であると捉えている。	建設

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管 委員会等
56	大崎市建親会	大崎市の不妊治療への施策について伺う。	去年、4月から保険適用になり、県も43歳未満の夫婦に1回限りであるが2万円を支援している。大崎市でもさらに支援できる体制を考えなければならない。	会場での回答のとおり。	民生
57	大崎市建親会	建親会では災害時に市からの要請を優先的に対応している。建親会以外の業者も災害時に協力をしているが、都合のつく範囲で行っているのが現状である。しかし、入札の加点では、同様の扱いを受けている。地域への貢献度の観点から、入札の際の加点をもう少し考えてはいただけないか。	ご意見として伺う。	本市では、令和4年度より新たな落札者決定基準を採用した。新しい基準では地理的要件を新設し本社（店）等の所在地、10年以上市内に本店、本店の所在がある業者、地域精通度、施行場所の地域内に本社、本店の所在がある業者を対象に加点をした。また、災害時貢献又は地元施工への協力を新設し、過去2年間における大崎市との災害協定に基づく貢献活動又は地元施工への協力のある業者を対象に加点をした。落札者決定基準を細分化することで、地域への貢献度の度合を評価できるよう見直しを行った。より望ましい制度構築を求めていく。	総務
58	大崎市建親会	物価高騰については、資材価格以外に人材不足もあり人件費が高騰している。福利厚生を良くしていかないと、労働力を確保できない。人件費が高騰しても安定できる政策を行ってほしい。	物価高騰対策は地方自治体ではなく国の事業者への負担軽減策として実施する必要があると考える。ご意見として伺う。	物価高騰と人材不足への対策として、福利厚生の向上、柔軟な雇用制度の導入などを包括的に推進し、安定的な労働力を確保する政策を国に要望していく。	総務 産業
59	大崎市建親会	働き方改革、社員が子育てしやすい環境、週休二日や24年度問題は物流業界のみならず建設産業界も大きな問題である。時間外労働の規制が変わると、要求どおりに作業が進まなくなる可能性がある。公共事業が方向性を示さなければ、民間工事には波及しない。制度変更を加味した適正な工期で発注をお願いしたい。	昨年も意見をいただき、執行部から働き方改革関連法の月45時間、年360時間を原則とする時間外労働の上限規制が建設業にも令和6年4月より適用されるが、工事発注者として本市でも、国、県の動向を注視しながら、働き方改革を踏まえた適正な工期の設定を行い、長時間労働を防ぎながら、ワーク・ライフ・バランスの実現へ努めるとの回答を得ているが、なお、要望として伝えていく。	会場での回答のとおり。	建設
60	大崎市建親会	施策等は国から県、県から市に流れてくるが、大崎市として職員が先んじて、意欲を持って仕事をしてもらいたい。	ご意見として伺う。	ご意見として伺う。	総務
61	大崎市建親会	陸羽東線のEV化、水素で動く電車が開発されるまで残れば、かなり利活用できると思う。幹線道路と平行して走っているのが観光へも利用できる。また、現在運動を行っている石巻酒田間道路とタイアップできればと思う。三陸道の例をみると、所要時間も4割減となり、沿線に276の新しい企業が張り付いており、経済効果も期待できるので、同時に進めていければと思う。	みちのくウエストラインについては、フォーラムの開催や宮城、山形両県の関係機関とともに国への要望を行い、早期実現に向けて進めている。	みちのくウエストラインについては、宮城、山形両県の関係機関において、大崎市でフォーラムを開催するとともに、両県知事がそろって、斉藤国土交通大臣、鈴木財務大臣、茂木自民党幹事長への要望活動を実施した。また、宮城国道協議会においても、折を見て国への要望を行い、早期実現に向けて進めている。 なお、いただいたご意見については、執行部担当課へ伝える。	総務 建設

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果、対応状況 など	所管 委員会等
62	大崎市建親会	空き家問題は危険性も伴っている。空き家調査を実施しているのは加美町だけなので、検討していただきたい。	危険空き家の提言については、大事なことだと感じている、しっかりと執行部へ伝えていきたい。	市の調査により外見上危険な空き家であると判断したものが、令和4年度時点で76棟あることを確認している。民間の空き家について市民から連絡があった場合は、現地確認等の対応をしている。また、危険な空き家に対しては、危険空き家等除去費補助金により解体費用を助成するなど、危険空き家を解消する対策を行っている。今後も地域住民の安全のため、必要な措置を講じていけるよう、調査を行っていく。	総務
63	大崎市建親会	県と災害時の協定を結んでいる団体、建設業協会は入札時に加点をいただいている。市のほうでも加点を進めていただきたい。	ご意見として伺う。	本市の総合評価落札方式の落札者決定基準においては、大崎市との災害協定の締結又は参加のある業者を対象に加点をしている。	総務
64	大崎市建親会	地場の産業、業界を守るためにも平準的な発注をお願いしたい。	ご意見として伺う。	(事業量の平準化) 通常の工事発注は、関係機関との調整、協議が整った路線から工事発注となることから、年度当初からの発注が難しい状況である。しかし、債務負担行為を有効に活用する等、通年を通じた発注ができるよう提言していく。 (受注機会の平準化) 本市では原則として一般競争入札による方式を採用している。また、運用基準を満たせば公募範囲を市内に本社・本店のある業者のみで設定をしているが、公募範囲を地域に狭めてしまうと業者数の確保が困難となる。地域性の配慮は、地元業者の育成や経営の安定化の観点から重要であると認識しているため、入札制度の課題と捉え、より望ましい制度構築を求めていく。	総務 建設
65	古川支援学校PTA	障がい児・者歯科診療について、これまで長い時間がかかったが、令和7年度に向けて、取り組みが進んでいることは評価できる。子供たちを歯科に連れて行く大変さは経験をしないとわからないと思う。風邪と違い、歯は放置していても治らない。障がい者は周りの目も気にするので、親子で安心して治療できる場所が必要である。	口腔センターで診療するのが望ましいと思う。障がい児・者の親は仙台市まで通わせるのは大変であることは承知している。委員会としても先進地である石巻市へ視察に行つて、調査・研究を進めていきたい。	障がい児・者歯科診療の体制整備については、令和2年度から大崎市と大崎歯科医師会が障がい児・者歯科保健事業検討委員会において、大崎地域での障がい児・者歯科診療の実施に向けて検討を行っている。 令和3年度から県の補助事業を活用し、歯科医師を対象とした座学による講習会を実施している。 また、令和4年度から令和6年度まで3年計画で、講習会で得た知識を実際に実務に活かすため、障がい児・者施設にて巡回型歯科健診を実施しており、令和7年度からの大崎口腔保健センターでの診療開始を目指している。 ご意見として伺い、計画に反映できるよう執行部に申し伝える。	民生
66	古川支援学校PTA	知的と肢体不自由があるので、移動も大変で遠くの病院に行くのが億劫になる。周りの視線と煩くしてしまい、迷惑をかけていると感じる。仙台まで通うのは大変。県北の方のためにも整備が必要。			

No.	会場・団体	質問・意見・要望の要旨	会場での回答	調査等の結果, 対応状況 など	所管 委員会等
67	古川支援学校 PTA	騒いでしまうので、一般の歯科に通うのは迷惑がかけてしまう。障害者はそんなに待てない。広いスペースが必要。(石巻の施設はいい)最初は機械を見るだけ、次に椅子に座る、次にリクライニングをなど、徐々に進めていただく。(最初に行ってすぐに治療できない、何度も通う必要がある) 新しいグループホーム(荒谷)の見学があったが、その時に、通院は必ず仙台になるという話がでた。仙台に行くには1日がかかりとなるし、スタッフのマンパワー不足の中で、遠出は大変。			民生
68		障害児を受け入れしている歯医者も多くあるが、子供たちのハードルは高い。1回目は予約できたが、2回目は断られることがある。通えることが出来ても、10回通ってやっと1回分の治療ができるような状況。障害が軽度であれば、自身で通える事ができるような施設であって欲しい。専門スタッフがいて、同じような障害を持った人たちが通える施設を作って欲しい。			
69		障がい者の親が亡くなった後、心配がないように、施設に入れるとか、面倒見てもらうようにして貰えばいいと思う。グループホームがあればいいが、入れない子はどうすればいいかわからない。成年後見人制度もよくわからない。その辺のサポートをお願いしたい。	障害者等の親が元気なうちは見ることができが、親が亡くなった後が心配である。そのような人たちのために支援の整備も必要だが、まずは成年後見人制度の周知が必要と考える。執行部に申し伝える。	成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、判断能力が低下した人への不動産や預貯金などの財産管理、介護サービスへの施設入所などの契約の場面で、適切な判断をすることが難しくなった人の権利と財産を支援する制度である。必要な人が制度を活用できるよう周知徹底に努めるよう執行部に提言していく。 施設整備については、ご意見として伺い、執行部に申し伝える。	民生
70		支援学校の後、放課後等デイサービスを利用している。仙台市はサービスを使って、就労できる施設もある。大崎市にもほしい。	障害を持った方々が安心して暮らせる社会・地域を作ることが我々議員の仕事であるので、今後もこのような機会を持って、共により良い環境を作っていきたい。	ご意見として伺い、執行部に申し伝える。	民生

回収率 70.9% 回答者数134／参加者数189×100

○お住いの地域

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
古 川	53	39.6	鳴子温泉	15	11.2
松 山	10	7.5	田 尻	16	11.9
三本木	12	9.0	その他	1	0.7
鹿島台	9	6.7			
岩出山	18	13.4	合 計	134	100.0

○あなたの性別

区 分	回答者数	構成比(%)
男	109	81.3
女	25	18.7
合 計	134	100.0

○あなたの年代

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
10 代	0	0.0	60 代	46	34.3
20 代	1	0.7	70 代	54	40.3
30 代	3	2.3	80代以上	7	5.2
40 代	6	4.5	無 回 答	0	0.0
50 代	17	12.7	合 計	134	100.0

問1 議会報告会の内容について ※今後に希望する内容（別紙参照）

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
わかりやすかった	73	54.5	無回答	8	6.0
どちらともいえない	47	35.0			
わかりにくかった	6	4.5	合 計	134	100.0

問2 意見交換会のテーマとすべき内容（別紙参照）

問3 開催時間について

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
長かった	5	3.7	無回答	3	2.3
ちょうど良かった	99	73.9			
短かった	27	20.1	合 計	134	100.0

問4 今後も参加したいか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
思う	108	80.6	無回答	2	1.5
思わない	3	2.3			
わからない	21	15.6	合 計	134	100.0

問5 市議会だよりについて

(1) 市議会だよりを読んでいるか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
読んでいる	112	83.6	無回答	14	10.4
読んでいない	8	6.0	合 計	134	100.0

(2) 市議会だよりのどの部分を読んでいるか（複数回答可）

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
一般質問	91	36.0	その他	9	3.6
議案質疑	74	29.2	無回答	22	8.7
委員会活動	57	22.5	合 計	253	100.0

問6 市議会ホームページを見ているか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
よく見ている	14	10.4	無回答	18	13.4
たまに見る	51	38.1			
見ていない	51	38.1	合 計	134	100.0

問7 市議会の議会中継を見ているか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
よく見ている	12	9.0	無回答	19	14.2
たまに見る	36	26.8			
見ていない	67	50.0	合 計	134	100.0

問8 市議会への意見・要望等 （別紙参照）

回収率 76.7% 回答者数56／参加者数73×100

○お住いの地域

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
古 川	22	39.3	鳴子温泉	12	21.4
松 山	2	3.6	田 尻	7	12.5
三本木	4	7.1	その他	2	3.6
鹿島台	4	7.1			
岩出山	3	5.4	合 計	56	100.0

○あなたの性別

区 分	回答者数	構成比(%)
男	47	83.9
女	9	16.1
合 計	56	100.0

○あなたの年代

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
10 代	0	0.0	60 代	18	32.1
20 代	0	0.0	70 代	7	12.5
30 代	2	3.6	80代以上	0	0.0
40 代	13	23.2			
50 代	16	28.6	合 計	56	100.0

問1 議会報告会の内容について ※今後に希望する内容（別紙参照）

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
わかりやすかった	35	62.5	無回答	6	10.7
どちらともいえない	15	26.8			
わかりにくかった	0	0.0	合 計	56	100.0

問2 意見交換会のテーマとすべき内容（別紙参照）

問3 開催時間について

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
長かった	2	3.6	無回答	0	0.0
ちょうど良かった	48	85.7			
短かった	6	10.7	合 計	56	100.0

問4 今後も参加したいか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
思う	49	87.5	無回答	0	0.0
思わない	1	1.8			
わからない	6	10.7	合 計	56	100.0

問5 市議会だよりについて

(1) 市議会だよりを読んでいるか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
読んでいる	36	64.3	無回答	8	14.3
読んでいない	12	21.4	合 計	56	100.0

(2) 市議会だよりのどの部分を読んでいるか（複数回答可）

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
一般質問	29	29.6	その他	5	5.2
議案質疑	20	20.4	無回答	22	22.4
委員会活動	22	22.4	合 計	98	100.0

問6 市議会ホームページを見ているか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
よく見ている	3	5.4	無回答	7	12.5
たまに見る	26	46.4			
見ていない	20	35.7	合 計	56	100.0

問7 市議会の議会中継を見ているか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
よく見ている	2	3.6	無回答	7	12.5
たまに見る	12	21.4			
見ていない	35	62.5	合 計	56	100.0

問8 市議会への意見・要望等 （別紙参照）

令和5年 議会報告・意見交換会 参加者アンケート 意見・要望等

問1 議会報告の内容について ○今後に希望する内容について

居住地域	性別	年齢	意見・要望	
1	古川	女性	70代	自然環境に関すること ジェンダー平等に関すること
2	古川	男性	80代	発言も答弁も3分以内、1人2回まででお願いしたい 1時間30分では発言ができない人がある 鐘など用意して、3分以内を守らせること
3	松山	男性	70代	議会だよりで紹介しきれない所を話してもらえれば宜しい
4	松山	男性	30代	大崎全体の問題や課題を取り扱うのはわかりますが、地域の議員もいるので、各地域としての内容もあると良い
5	松山	男性	60代	定例会、常任委員会の全て（報告事項を除く）のテーマをプロジェクターやモニターで説明してほしい希望者には、電子データで配付もしてほしい 参加者に発言を求める進め方をしてほしい 遠慮や恥ずかしさなどで、消化不良者もいる 60分あれば、1人3分で20人できる
6	三本木	男性	70代	時間が少ない、意見交換会のテーマ3点が難しい問題
7	三本木	男性	30代	子育て支援をもっとじっくりしてほしい
8	三本木	男性	60代	議会報告・意見交換会は固いイメージがするので、もっとフランクに話をできる会にしてほしい
9	三本木	男性	60代	お金がないなら、産み出す方法はなんなのかを話し合うべき
10	古川	男性	60代	動画にして配信してほしい
11	古川	男性	40代	内容が薄い気がします
12	古川	男性	60代	陳情書は毎議会、同じ内容でも提出可能でしょうか
13	鳴子温泉	女性	50代	議会だよりを見せながら、1年の流れを報告すれば、なお良いと思います
14	古川	女性	70代	わかりやすい議員、わかりにくい議員がいたように思います。特にわかりにくい議員については、不信感を抱きました
15	古川	男性	70代	個人的意見であり、広い一般市民の情報意見交換会にならなかったのが、残念です
16	古川	女性	60代	大崎市の未来への投資と考えてほしい目先のことにとらわれず、歴史や現状を踏まえ、何が必要で何は後にするのか、大いに議員の皆さまのご検討を期待します
17	古川	男性	80代	折角の意見交換会なので、もっと時間を延長し、市民の声を吸収してほしい
18	古川	女性	60代	地域の人が現在の子供たちのことをいろいろ考えていることがわかってよかった。地域の人が子供たち、みんなを見ているよという姿勢を作っていくことは大事だと思った
19	古川	女性	60代	市民の日々の暮らしに寄り添って議会を運営していただきたい
20	田尻	男性	70代	一方的な説明でわかりにくかった
21	田尻	女性	70代	大崎市の少子化をくい止めるにはどのような手立てを行えばよいか 安心して子育てできるまちづくりに向けて

22	田尻	女性	70代	子育ての件、給食の件について、もう少し力を入れていただけると助かります
23	古川	男性	60代	動画配信をしてほしい
24	鹿島台	男性	70代	わかりやすいけれども、要望や要請書の提出が、その後の施策や改正にどう結びついているかよくわからない
25	岩出山	女性	70代	他地域の意見等を参考資料として出していただければと思います
26	岩出山	男性	60代	初めて参加させていただきましたが、いろいろと参考になるお話をいただき、とてもよかったです
27	岩出山	男性	50代	レジュメに沿った説明が望ましいと思った 議員の回答が長く感じました。説明を丁寧にしたという気持ちは拝察しますが、要点簡潔な回答をしてほしい
28	松山	男性	70代	各地域の道の整備が、3月11日の震災以降、まだ修繕されていない所が多い
29	田尻	男性	40代	テーマについては同じでも良いが、進捗等を把握したい
30	鹿島台	男性	70代	もっと意見交換ができればと思います 今後は、中学校の先生を含め、部活動とのあり方について意見交換できなればと思います
31	古川	男性	30代	事前資料をいただきたい
32	鳴子温泉	男性	60代	少人数で行うことで、意見交換が活発になり、よいと思う
33	鳴子温泉	男性	60代	横断的な産業について
34	古川	女性	50代	歯科診療を實際してくださる先生との交流の場がほしい
35	田尻	女性	40代	子供の将来のこと 就労、介護のこと 障がい者用トイレのこと
36	古川	女性	50代	福祉充実と水害のない町について

問2 意見交換会のテーマとすべき内容

	居住地域	性別	年齢	意見・要望
1	古川	女性	70代	今回は3つのテーマが提起されましたが、もう少しテーマを増やしてほしい。また、意見交換ですから会場の皆さんとも交流、交換できる運営をしてほしい
2	松山	男性	70代	身近なテーマを選んでいただければよい
3	松山	男性	40代	障がい者、高齢者のバリアフリーについて
4	松山	男性	60代	予算について
5	鹿島台	男性	50代	意見交換の項目立ても周知すれば、もう少し集まるのではないかと。せっかくの子育て支援の意見交換なので、子育て世代も参加できるものが望ましいと思います
6	松山	男性	70代	JRの利活用について
7	松山	男性	50代	持続可能な地域づくりについて
8	松山	男性	60代	教育問題について 人口増加対策について

9	松山	男性	70代	もう少し重要な課題があると思うので、その部分を出してほしい
10	古川	男性	60代	議会や行政のしくみについて 地域課題はどうやって、要望すれば良いか、その手順や流れについて
11	三本木	男性	70代	少子高齢化について 今後20年後の大崎市について
12	三本木	男性	30代	移住定住について
13	三本木	男性	60代	三本木に必要なものは何かについて
14	三本木	男性	60代	少子高齢化対策について 公園と遊具の維持管理の支援について
15	三本木	男性	60代	集会所民設民営問題について
16	古川	男性	60代	市民からの行政に要望することをテーマにしてほしい
17	古川	男性	80代	文化財の大切さについて
18	古川	男性	60代	災害対策と市の取り組みについて
19	古川	男性	70代	内水氾濫の対策について
20	鳴子温泉	女性	50代	女性が話し合いの場に出てきて意見を言ってもらうには、どうしたらよいか 高齢男性しか集まらない現状を改善するにはどうしたらよいか
21	鳴子温泉	男性	70代	空き家対策（閉校後の利活用含む）について
22	鳴子温泉	男性	70代	担い手の問題について（消滅ではなく繁栄を考える）
23	鳴子温泉	男性	60代	各地域で持続可能な生活、経済活動ができるようになるためには、どういう改策が必要なのか
24	古川	男性	70代	高齢化社会に向けて 教育の態勢について 古川駅発展について
25	古川	女性	60代	高齢化社会に向けて 認知でも1人で住むことに対して 小中学校の今の教育のあり方について
26	古川	男性	80代	社会保障問題について 特に高齢社会に突入しているので、優先的に取り組んでもらいたい
27	田尻	女性	70代	田尻地区が住みやすく、生き生きとしたまちづくりについて
28	田尻	男性	50代	宮交バスの今後の利活用について 各地域における人口減少と今後の地域活性化について
29	田尻	男性	70代	自由にしてほしい
30	田尻	男性	70代	社会教育バスの廃止について 納税完納報償金制度の廃止について
31	田尻	男性	60代	大崎市経済の活性化について 豊かな財政への取り組み方について
32	古川	女性	20代	大崎市の自治体の宣伝方法、PR方法について
33	古川	男性	60代	特別テーマを設けなくて、自由討論会を開催してほしい
34	鹿島台	女性	70代	合併から17年、鹿島台はどう変わったか

35	鹿島台	男性	70代	自治組織の活性化（地域の持続性）に向けた取り組みと人口減少の中での各種団体のあり方について
36	古川	男性	70代	市民への物価高騰対策について 地域住民の高齢化社会への対策について
37	古川	男性	50代	公共発注における平準化とスライド条項に関する取り組みと進捗について
38	岩出山	男性	50代	建設予算について
39	鹿島台	男性	60代	入札方法について
40	三本木	女性	60代	休耕地の活用、それに伴うアクセスの開発等について
41	松山	男性	70代	入札参加Bランクの価格の見直しについて
42	三本木	男性	70代	大崎市の学校に行けない子供たちのための居場所づくりを議論していただきたい
43	加美町	男性	40代	アフターコロナにおける市の取り組みとして何ができるか
44	田尻	男性	40代	アフターコロナにおける地域活性化について 古川地域全体に広げた内容がいい
45	鳴子温泉	男性	40代	少子化について 教育について
46	鳴子温泉	男性	60代	観光産業の振興について
47	鳴子温泉	男性	60代	横断的な産業について 人牛の問題について
48	田尻	女性	40代	障がい児のリハビリ施設について

問8 市議会への意見・要望等

	居住地域	性別	年齢	意見・要望
1	古川	男性	80代	都合の悪いことも避けて通らないこと
2	松山	男性	40代	大崎市東部、西部障がい者地域活動センター送迎サービスについて実施してほしい 利用者との意見交換会について実施してほしい 大崎市民バスにICカード利用できるようにしてほしい
3	鹿島台	男性	50代	ネット中継の解像度が良くなって、音声も良くなりました
4	松山	男性	70代	少子化対策（国）の中に、給食費の無償化を入れるよう要望してほしい 各地域の課題を明確にしてほしい 陸羽東線の活用は、東北本線（松山駅、鹿島台駅、田尻駅）と石巻線と併せて利用計画を立てることが必要と思う 高齢者利用、障がい利用への配慮、買い物利用者への配慮が必要
5	松山	男性	30代	若い人も興味がある人もいます。興味のある人は自分で動いてこのような場に来ます。自分で動かない人もキッカケさえあれば興味がでると思う 意見交換会等、時間や曜日をもっと工夫して、自分の住む地域に興味を持ってもらえる人が増えてほしい
6	松山	男性	60代	請願（給食費無料化）に関しては、完全無料化でなくてもいいので、何とか少しでも実現できるようにお願いします

7	松山	男性	70代	市の財政にゆとりがない中で、効率的な運営ができるように、市政に対する厳しい視線で頑張っていただきたい。 ただし、議員定数を減とした理由からも早期の手当UPを進めてほしい 日本語学校を含めて、未来を考えた提案であると思うが、大崎市にとって、更なる負担となる事業であり再考していただきたい 財政の設計を示してから進めるべき
8	松山	男性	60代	最近「請願」で執行部が委員会に提出する資料において、「仮想質問・回答」の書きっぷりに違和感を持ちます。いわゆる理論武装です。それを基に、審議する訳ですからペースは委員ではなく、執行部の方に流れ、そのままとるように感じます。悪く言うと「潰し」にかかるとも言えます ゼロスタートで相互の意見を突き合わせて、議論すべきことに脱偏のないよう、また、執行部が「紙」に惑わされることのないよう留意されますよう切に願います
9	古川	女性	60代	宮沢地区公民館内で、学童保育が行われているが、環境整備をしてほしい
10	古川	男性	70代	古川北小学校の駐車場については、早急に解決してほしい
11	三本木	男性	30代	世代ごとの意見交換会を開催してほしい
12	三本木	男性	60代	ホームページはどこに何が掲載されているのかわからない。ナビ形成にしていこうにすべきである
13	三本木	男性	70代	発言した要望をお願いします 2丁目は山に囲まれていますので、スズメバチの発祥となるので、西側高速道路側ののり面の雑木材の伐採をお願いします
14	古川	男性	70代	報告する例の3つのテーマが主題になり、得なく終わってしまった。水害に関わる大江川の問題点、クロマツの伐採に関わる問題点など、市民の声を調査、研究する活動を、更に強く持ってください
15	古川	男性	80代	住民は発言する機会がないので、市民から要望があった場合は真心込めて対応してほしい
16	古川	男性	60代	陳情書は毎議会、同じ内容でも提出可能でしょうか 以前も書いたが、行政区長の要望、提言は別の機会があるので、そちらで対応願いたい
17	鳴子温泉	男性	40代	鳴子、鬼首は観光地だが発信できていない ホームページだけでは現代の若い人たちは見ない ユーチューブ等のSNSをもっと使うべきで、ユーチューバーの力を借りるのも必要である。外から見たほうがよりよい発言ができると思う
18	鳴子温泉	男性	60代	地域の後継者が育ち、定着し、経済的に安心して暮らせるためには何が必要なのか、もっともっとシビアな議論が必要だと思う。田舎に住むこと自体が難しくなっている(経済、教育、子育てが特に) それでは、誰も住まなくなるのは当たり前で、普通にまじめに汗をかいている人がこうした理由で住めなくなれば、地域が崩壊するのは目に見えている もっとシビアな議論を期待している

19	鳴子温泉	男性	40代	子育て支援について、本当に子供のために支援されるのか考えていただきたい。子供の遊具がない、子供だけではなく観光の一環に組み入れる施設が必要だと思う 陸羽東線についても、陸羽東線を利用して鳴子に来てもらう施策を講じていただきたい 空き家については、とにかく空き家バンクに登録する手間を考えると登録はしない。まず、なぜ登録しないのかの対策が必要
20	古川	男性	70代	傍聴席の透明のパーテーションが、蛍光灯の光を反射して見づらい
21	古川	女性	60代	今回初めて参加し、市議会だよりの大切さを痛感読んだ時、疑問に思ったことが、本日取り上げられ、なるほどと、その後の様子がよくわかった市民として、市議会を見守るという意味で、読んでいきたいと思いました
22	古川	女性	60代	施設を作った後、どのように管理されているのか、誰の管轄なのか、明確にしておくことはとても大事だと話を聞いて思った。各公園の草刈りぐらひは実施してほしい選挙の度、市民のために身を粉にして奉仕する決意を新たに立候補なさると思います。どうぞ、常に市民が皆様の働き、考え方に注視していることを強く意識して職責を果たされてください
23	田尻	女性	70代	田尻には子供を安心して遊ばせる場所がありません。改善センター、パークゴルフ場の近くに遊具がほんの少しだけあるが、ハチが飛び交い、危険な場所となっている。せめて、その遊具を補修したり、ハチの駆除等、安心して遊べる場所にしていきたいので、ぜひ、現地を見ていただきたい
24	田尻	女性	70代	執行部に立ち向かう議員さん達の姿があまりみられませんでした これからの活躍を期待しています
25	田尻	男性	60代	河北新報に「街の住みこちランキング2023」で東北地域で富谷市が5年間1位とのこと。8つの因子で移住満足度を評価していることで、富谷市が仙台市郊外から理解はできるが、60位に美里町が入っているのに驚いた。残念ながら大崎市は入っておらず、魅力を高める活動を期待したい
26	鹿島台	女性	70代	富谷市の給食無償化に対して、弁当持参が増えているとか、給食の質が落ちているなどの発言をしている
27	鹿島台	女性	70代	合併後、現在切実に思うことは、古川地区と南端の鹿島台では、公共の施設など全く不便なままになっており残念です
28	古川	男性	60代	議会を傍聴したくなるような「しかけ」を考え、1人でも多くの市民が議場へ足を向けるようにできないか型にはまらない、あっと驚くようなしかけを期待します
29	岩出山	女性	40代	議会報告会が平日の夜なので、子育て世代や若い方は参加するハードルが高いどこか1日だけでもいいので、土日や日中の時間に開催できないだろうか また、予約制でいいので、「子供の託児」もできると、報告会に参加するハードルが低くなると思う 今回初めて参加して、とても良い会だったので、ぜひ世代にも参加してほしい
30	岩出山	女性	80代	給食費無料化をお願いします
31	田尻	男性	60代	大崎市における災害復旧の速さ(対応)や良否は民間企業の技術職員の多さにある今、人材不足であり災害復旧も心配だ

32	岩出山	男性	50代	市の除雪における単位の見直しをお願いしたい
33	鹿島台	男性	70代	意見交換会での意見を，市として協議をした内容を，次回の報告でチェックバックできる体制にしてほしい
34	古川	男性	40代	有意義な意見交換ができてよかったです
35	加美町	男性	40代	今後も道の駅おおさきへ実際に来店し，現場を見てほしい
36	三本木	女性	30代	公園を見ると中に入れないほど草が生い茂っている所があるが，管理している所に連絡したいときはどこにお願いすると良いか知りたい もし，新たに道の駅を作る場合，台車が入らない作りは大変なので，動線を考えたものにしてほしい
37	古川	男性	30代	居眠りしている議員がいるので，注意すべきである
38	鳴子温泉	男性	60代	皆様の活動に期待しております
39	鳴子温泉	男性	60代	今回の意見交換会の継続をお願いします
40	古川	女性	40代	障がい者の担当をする課の人の知識をもっと充実させてほしい
41	古川	女性	50代	将来のグループホームや施設の数が多くほしいので，今後どのように障がい者施設ができていくのかの展望を話し合いたい
42	古川	女性	40代	車イスでも利用できる広くて介助ベッドがある設備がほしい 子供が小さいうちから楽しく通える歯医者があるといい 移動が大変な人もいるので，訪問歯科もできればいい
43	古川	女性	40代	障がいのことについて，こんなに聞いてもらえる，実情を知っていることに驚くとともに，うれしく思いました 歯科も実現してほしい
44	古川	女性	40代	どんな人でも生涯楽しく生活できる大崎市になってほしい 学校卒業後，親亡き後は本当に心配です